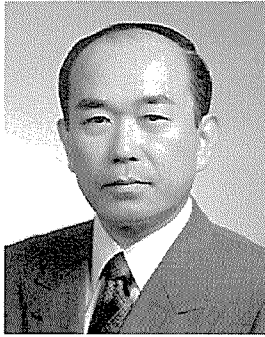


著作目録（曾根敏夫）

著者	東北大学史料館
号	707
発行年	1999-03
URL	http://hdl.handle.net/10097/00065524

曾根敏夫教授著作目録

平成11年3月
東北大学記念資料室
(著作目録第707号)



曾 根 敏 夫 教 授 略 歴

生年月日 昭和10年 5月14日生
出 生 地 宮城県[REDACTED]
所 属 電気通信研究所

学 歴

昭和33年 3月 東北大学工学部電気工学科卒業
昭和35年 3月 東北大学大学院工学研究科電気及通信工学専攻修士課程修了
昭和38年 3月 東北大学大学院工学研究科電気及通信工学専攻博士課程修了

学 位

工学博士（昭和38年 3月，東北大学）

受 賞

平成 4年 3月 日本音響学会第32回佐藤論文賞
平成 6年 3月 日本音響学会第34回佐藤論文賞
平成10年 1月 第47回河北文化賞

職 歴

昭和38年 4月 東北大学工学部助手
昭和39年12月 東北大学工学部助教授
昭和54年 6月 東北大学工学部教授
昭和56年 4月 東北大学電気通信研究所教授
昭和62年 3月 在外研究員として音響工学に関する研究のため英国に出張
（昭和63年 1月まで）
平成 6年 4月 東北大学大型計算機センター長に併任（平成10年 3月まで）
平成 8年 4月 東北大学評議員に併任（平成11年 3月まで）
平成 8年 4月 東北大学総合情報システム運用センター長に併任（平成10年 3月まで）
平成11年 3月 停年退職

学会等における活動

昭和50年 8 月	1975国際騒音制御工学会議（インターノイズ75）事務局長
昭和51年 6 月	日本騒音制御工学会幹事（昭和55年 5 月まで）
昭和52年 5 月	日本音響学会評議員（現在に至る）
昭和53年12月	米国音響学会フェロー（現在に至る）
昭和55年 5 月	日本騒音制御工学会理事（平成 8 年 5 月まで）
昭和58年 5 月	日本音響学会理事（昭和60年 5 月まで）
昭和59年12月	インターノイズ84 General Co-chairman
昭和60年 1 月	国際騒音制御工学会理事（平成 2 年12月まで）
昭和61年 4 月	電子情報通信学会評議員（昭和63年 4 月まで）
平成元年 4 月	電気学会評議員（平成 3 年 4 月まで）
平成元年 5 月	日本音響学会理事（平成 7 年 5 月まで）
平成 2 年 5 月	日本騒音制御工学会副会長
平成 3 年 5 月	日本音響学会副会長（平成 5 年 5 月まで）
平成 5 年 5 月	日本音響学会会長（平成 7 年 5 月まで）
平成 6 年 8 月	西太平洋地区音響学委員会副委員長（平成12年10月まで）
平成 6 年 8 月	インターノイズ94 General Chairman
平成 7 年 1 月	国際騒音制御工学会理事（平成12年12月まで）
平成 8 年 4 月	情報処理学会東北支部長（平成10年 4 月まで）
平成 9 年 5 月	日本音響学会東北支部長（平成11年 5 月まで）
平成10年 5 月	日本騒音制御工学会評議員（現在に至る）

社会における活動

昭和55年 4 月	仙台市公害対策審議会（現環境審議会）委員。現在仙台市環境審議会副会長
昭和58年 4 月	宮城県公害対策審議会（現環境審議会）委員。現在宮城県環境審議会会長
昭和58年 4 月	酒田市公害防止対策審議会（現環境審議会）専門委員。現在に至る
昭和58年 4 月	宮城県公害審査会委員（平成 9 年 3 月まで）
昭和58年 6 月	岩手県公害対策審議会（現環境審議会）委員。現在に至る
平成 5 年10月	宮城県環境影響評価技術審査会委員。現在に至る
平成 8 年 1 月	山形県公害審査会委員。現在に至る
平成 8 年 5 月	古川市環境審議会委員。現在会長
平成10年 9 月	岩手県環境影響評価技術審査会委員。現在に至る

著 作 目 録

① 著 書 等

1. 電気音響工学Ⅰ, Ⅱ (共著) (オーム社, 1963.11, 共著者: 二村忠元, 奥田襄介, 城戸健一, 曾根敏夫)
2. 基礎電磁気学 (訳書) (啓学出版, 1972.6, 著者: リッツ, ミルフォード)
3. 電磁気学演習 (共著) (電気書院, 1973.2, 共著者: 二村忠元, 千葉二郎, 曾根敏夫)
4. 電磁気学演習 (共著) (丸善, 1973.3, 共著者: 安達三郎, 曾根敏夫, 米山務, 山之内和彦)
5. 基礎音響工学 (共著) (コロナ社, 1990.10, 共著者: 城戸健一, 曾根敏夫, 柴山乾夫, 山口公典, 中鉢憲賢)
6. くらしと音 (裳華房, 1991.9)

② 学 術 論 文

著作論文題目	年 月	掲載誌	巻 号	共著者
1. 音の評価に使われることばの分析	昭和37年6月	日本音響学会誌	18巻6号	城戸, 二村
2. スピーカの最低共振を変化したときの音質の弁別	昭和39年4月	日本音響学会誌	18巻6号	城戸, 二村
3. Improvement of hearing ability by directional information	昭和43年2月	J. Acoust. Soc. Am.	43巻2号	Ebata, Nimura
4. On the perception of direction of echo	昭和43年8月	J. Acoust. Soc. Am.	44巻2号	Ebata, Nimura
5. 聴覚の周波数分解能に関する考察—時間的過程について	昭和46年12月	日本音響学会誌	27巻12号	津村, 千葉, 二村
6. 先行音の Time-Intensity Trading Ratio におよぼす効果	昭和47年1月	日本音響学会誌	28巻1号	江端, 二村
7. ジッターを含むパルス列のビッチと周期性ビッチの知覚限界	昭和47年12月	日本音響学会誌	28巻12号	江端, 二村
8. Auditory detection of frequency transition	昭和48年1月	J. Acoust. Soc. Am.	53巻1号	Tsumura, Nimura
9. 室内音場の時間領域における統計的考察	昭和48年3月	日本音響学会誌	29巻3号	高橋, 二村

10. 沿線住民に及ぼす新幹線鉄道騒音の影響 昭和48年 4 月 日本音響学会誌 29巻 4 号 香野, 二村, 亀山, 熊谷
11. 鉄道騒音のうるささに関する考察 昭和48年 4 月 日本音響学会誌 29巻 4 号 香野, 二村
12. 周期性ビッチによるビッチ知覚の領域 昭和48年 5 月 日本音響学会誌 29巻 5 号 駒村, 二村
13. ジッタを含むパルス列のビッチ 昭和48年 6 月 日本音響学会誌 29巻 6 号 駒村, 二村
14. Multidimensional representation of personal quality of vowels and its acoustical correlates 昭和48年10月 IEEE Trans. Audio Electroacoustics AU-21巻 5 号 Matsumoto, Hiki, Nimura
15. 板振動吸音に関する考察—周辺固定円形板モデルの解析— 昭和49年 5 月 日本音響学会誌 30巻 5 号 平泉, 高橋, 二村
16. 短音に対する聴覚の周波数分解能について 昭和49年11月 日本音響学会誌 30巻11号 千葉, 二村
17. 180°曲リダクトの減音に関する考察 昭和49年11月 電気学会論文誌 (C) 94-C巻11号 根来, 二村
18. 聴覚系における時間加算特性 昭和49年12月 日本音響学会誌 30巻12号 江端, 二村
19. 標準中国語の単音節語の四声の音響的特徴 昭和50年 6 月 日本音響学会誌 31巻 6 号 荘, 比企, 二村
20. Noise problems with high-speed railways in Japan 昭和50年 8 月 Noise Control Eng. 5 巻 1 号 Nimura, Ebata, Matsumoto
21. クラリネットの発音機構の基礎的研究 昭和50年 8 月 日本音響学会誌 31巻 8 号 広根, 二村
22. 短音の周波数弁別に及ぼす先行音の効果 昭和53年 2 月 日本音響学会誌 34巻 2 号 江端, 二村
23. ランダム変動騒音下の音声明瞭度と了解度に関する基礎実験 (変動騒音の言語聴取妨害に関する研究 その1) 昭和53年 9 月 日本音響学会誌 34巻 9 号 植松, 二村
24. ランダム変動騒音下の音声明瞭度の予測 (変動騒音の言語聴取妨害に関する研究 その2) 昭和54年 2 月 日本音響学会誌 35巻 2 号 植松, 二村
25. 日常生活における騒音暴露量 (騒音暴露と個人の反応に関する研究 その1) 昭和54年 5 月 日本音響学会誌 35巻 5 号 香野, 二村

26. Sound attenuation by multiple barriers 昭和54年11月 Applied Acoustics 12巻6号 Yuzawa, Nimura
27. 短音の周波数弁別に及ぼす先行音及び後続音の影響 昭和55年5月 日本音響学会誌 36巻5号 江端, 山内, 二村
28. Effect of some physical parameters of impact sound on its loudness (A study on the loudness of impact sound, I) 昭和56年2月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 2巻1号 Kumagai, Ebata
29. Noise reduction by various shapes of barrier 昭和56年2月 Applied Acoustics 14巻1号 Yuzawa
30. Comparison of loudness of impact sounds with and without steady duration (A study on the loudness of impact sound, II) 昭和57年2月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 3巻1号 Kumagai, Ebata
31. The optimum level of music listened to in the presence of noise 昭和57年4月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 3巻2号 Suzuki, Kanasashi, Mafune, Soma
32. Loudness of impact sound with wide-band spectrum (A study on the loudness of impact sound, III) 昭和57年4月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 3巻2号 Kumagai, Ebata
33. Personal reaction to daily noise exposure 昭和57年8月 Noise Control Eng. 19巻1号 Kono, Nimura
34. The loudness of repeated impact sound (A study on the loudness of impact sound, IV) 昭和57年8月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 3巻4号 Kumagai, Suzuki
35. A study on the time constant for an impulse sound level meter (A study on the loudness of impact sound, V) 昭和59年2月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 5巻1号 Kumagai, Suzuki
36. Some consideration on the auditory perception of ultrasound and its effects on hearing 昭和60年2月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 6巻1号 Kono, Suzuki

37. A study on the estimation of L_{Aeq} in residential areas 昭和60年 6 月 J. Acoust. Soc. Jpn. 6 巻 3 号 Maruyama
(E)
38. Optimum frequency response characteristics for music reproduction in the presence of noise 昭和60年 6 月 J. Acoust. Soc. Jpn. 6 巻 3 号 Suzuki, Soma
(E)
39. Loudness of a single burst of impact sound: Results of round robin test in Japan (I) 昭和61年 6 月 J. Acoust. Soc. Jpn. 7 巻 3 号 Suzuki, Kumagai, Takahashi
(E)
40. 悪条件の伝達関数の逆特性推定のための新しい方法 昭和61年 7 月 電子情報通信学会論文誌 (A) J 69-A 巻 7 号 川浦, 鈴木, 相馬
41. デジタル信号処理を用いた音響系の模擬方法について 昭和61年10月 日本音響学会誌 42巻10号 川浦, 鈴木, 相馬
42. 等価騒音レベルを求める場合のサンプリング間隔について 昭和61年10月 騒音制御 10巻 5 号 斎藤
43. 個人の騒音暴露における発声音の割合とその影響—騒音暴露量と個人の反応に関する研究 その2— 昭和62年 3 月 日本音響学会誌 43巻 3 号 香野
44. 自己発声音の聴覚保護作用に関する考察 昭和62年 3 月 日本音響学会誌 43巻 4 号 香野, 田中
45. 損失を考慮した直角曲りダクトの等価損失の推定方法 昭和62年 8 月 日本音響学会誌 43巻 8 号 根来
46. Loudness and noisiness of a repeated impact sound : Results of round robin test in Japan (II) 昭和62年12月 J. Acoust. Soc. Jpn. 8 巻 6 号 Izumi, Kono, Suzuki, Ogura, Kumagai, Miura, Kado, Tachibana, Hiramatsu, Namba, Kuwano, Kitamura, Sakai, Ebata, Yano
(E)
47. Growth of the loudness of a tone burst with a duration up to 10 seconds 昭和63年12月 J. Acoust. Soc. Jpn. 9 巻 6 号 Takeshima, Suzuki, Kono
(E)
48. An experimental consideration of the evaluation of environmental noise with tonal components 昭和63年12月 J. Sound and Vibration 127巻 Suzuki, Kono

- | | | | | |
|---|------------|--------------------------------|----------|---------------------------|
| 49. Residents' response to environmental and neighborhood noise | 昭和63年12月 | J. Sound and Vibration | 127巻 | Kono |
| 50. 恒常法による心理音響実験の結果に最尤推定を適用した場合のパラメタ推定誤差の検討 | 平成元年 6 月 | 日本音響学会誌 | 45巻 6 号 | 小倉, 鈴木 |
| 51. 頭部伝達関数の模擬によるヘッドホン再生音像の定位 | 平成元年10月 | 日本音響学会誌 | 45巻10号 | 川浦, 鈴木, 浅野 |
| 52. Loudness and perception of sound | 平成元年10月 | J. Acoust. Soc. Korea | 8 巻 5 号 | Suzuki |
| 53. Equal-loudness level contours for pure tone under free field listening conditions (I) —Some data and considerations on experimental conditions— | 平成元年12月 | J. Acoust. Soc. Jpn.(E) | 10巻 6 号 | Suzuki, Suzuki, Kono |
| 54. Individuelle Reaktionen bei alltäglicher Lärmbelastung | 平成 2 年 1 月 | Zeitschrift für Lärmbekämpfung | 37巻 | Kono |
| 55. Cross-spectral expression of vibration intensity for bending vibration | 平成 2 年 2 月 | 韓国音響学会誌 | 9 巻 1 号 | Lee, Suzuki, Kono |
| 56. Role of spectral cues in median plane localization | 平成 2 年 7 月 | J. Acoust. Soc. Am. | 88巻 1 号 | Asano, Suzuki |
| 57. マスクトスペクトルの保存条件に基づくラウドネス回路の特性設計に関する考察 | 平成 2 年 9 月 | 日本音響学会誌 | 46巻 9 号 | 小澤, 鈴木, 香野, 千葉, 相馬 |
| 58. A temporal integration model for loudness perception of repeated impulsive sounds | 平成 3 年 2 月 | J. Acoust. Soc. Jpn. (E) | 12巻 1 号 | Ogura, Suzuki |
| 59. Evaluation of steady noise from a multidimensional point of view | 平成 3 年 6 月 | J. Sound and Vibration | 151巻 3 号 | Takeshima, Suzuki |
| 60. ラウドネス補償特性を有するデジタル補聴器の一構成法 | 平成 3 年 6 月 | 日本音響学会誌 | 47巻 6 号 | 浅野, 鈴木, 林, 佐竹, 大山, 小林, 高坂 |
| 61. 小型ヘッドホンの微小なビリティ音の検出方法 | 平成 3 年 7 月 | 日本音響学会誌 | 47巻 7 号 | 鈴木, 神戸, 小澤, 青木 |

62. Sound localization in head-平成3年10月 J. Acoust. Soc. Jpn. 12巻5号 Kawaura, Suzuki, Asano
phone reproduction by sim- (E)
ulating transfer functions
from the sound source to the
external ear
63. Waveform estimation of so-平成4年11月 IEICE Trans. Fun- E75-A巻 Fujii, Abe
und sources in a reverberant
environment with inverse
filters
64. Recognition of phonemes in 平成4年12月 J. Acoust. Soc. Jpn. 13巻6号 Makino, Endo, Kido
continuous speech using a (E)
modified LVQ2 method
65. Monaural phase effects on 平成5年2月 J. Acoust. Soc. Am. 93巻2号 Ozawa, Suzuki
timbre of two-tone signals
66. A study on the measurement 平成5年2月 J. Acoust. Soc. Jpn. 14巻1号 Lee, Iwaya, Suzuki
of one-dimensional vibra- (E)
tion intensity carried by ben-
ding vibration in a beam
67. Measurement of one-dimen-平成5年4月 J. Acoust. Soc. 12巻2 E号 Lee, Suzuki
sional vibration intensity car- Korea
ried by bending vibration
68. 振動場に応じた測定法の選択 平成5年6月 騒音制御 17巻3号 鈴木, 岩谷
による一次元振動インテンシ
ティ計測—一次元振動イン
テンシティ計測の実用化のた
めに—
69. Perceptual space for timbre 平成5年6月 J. Acoust. Soc. Jpn. 14巻3号 Ozawa, Sueki, Suzuki
of harmonic complex tones (E)
consisting of 20 to 40 com-
ponents
70. Influence of interfering noise 平成5年10月 J. Acoust. Soc. Jpn. 14巻5号 Suzuki, Yokoyama
on the sound localization of a (E)
pure tone

71. A new method for loudness evaluation of noises with impulsive components 平成 5 年 5 月 Noise Control Eng. J. 40 巻 3 号 Ogura, Suzuki
72. Adaptive feedback cancellation with frequency compression for hearing aids 平成 5 年 12 月 J. Acoust. Soc. Am. 94 巻 6 号 Josen, Asano, Suzuki
73. A 3-channel method for measuring one-dimensional vibration intensity 平成 5 年 12 月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 14 巻 6 号 Iwaya, Suzuki
74. 境界要素法を用いた 3 次元閉空間音場のインパルス応答の推定手法について 平成 6 年 3 月 日本音響学会誌 50 巻 3 号 高根, 山田, 鈴木
75. A method for simulating the HRTF's considering head movement of listeners 平成 6 年 4 月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 15 巻 2 号 Abe, Asano, Suzuki
76. バイノーラル再生を利用した主観実験による音場シミュレータの性能評価 平成 6 年 5 月 日本音響学会誌 50 巻 5 号 小澤, 高根, 鈴木, 宮島, 田原
77. Threshold of hearing for pure tone under free field listening conditions 平成 6 年 6 月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 15 巻 3 号 Takeshima, Suzuki, Kumagai, Fujimori, Miura
78. Critical rotational speed for a rotating sound image 平成 6 年 6 月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 15 巻 3 号 Harima, Suzuki
79. 片近傍場における一次元振動インテンシティの 4 チャンネル計測法に伴う誤差 平成 6 年 7 月 日本音響学会誌 50 巻 7 号 岩谷, 鈴木, 坂田
80. 聴覚障害者の聴覚特性評価のための音素グルーピングの体系の提案 平成 6 年 8 月 日本音響学会誌 50 巻 8 号 佐藤, 浅野, 鈴木
81. Information of loudness in aural communication 平成 6 年 10 月 Interdis. Inform. Sciences 1 巻 1 号 Suzuki, Ozawa, Asano

82. An optimum computer-generated pulse signal suitable for the measurement of very long impulse response 平成 7 年 2 月 J. Acoust. Soc. Am. 97 巻 2 号 Suzuki, Asano, Kim
83. Weighted RLS adaptive beamformer with initial directivity 平成 7 年 9 月 IEEE Trans. Speech Audio Processing 3 巻 5 号 Asano, Suzuki
84. 一次元振動インテンシティにおける近傍場成分の影響 平成 7 年 10 月 日本音響学会誌 51 巻 10 号 西村, 岩谷, 鈴木
85. 2 段階評価尺度法と 1 段階評価尺度法によるラウドネス関数の測定 平成 7 年 12 月 Audiology Japan 38 巻 鈴木, 伊勢, 浅野, 大山, 高坂
86. Evaluation of the convergence characteristics of the filtered-x LMS algorithm in frequency domain 平成 7 年 12 月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 16 巻 6 号 Chen, Abe
87. Effects of multiple secondary paths on convergence properties in active noise control systems with LMS algorithm 平成 8 年 2 月 J. Sound and Vibration 195 巻 1 号 Chen, Abe
88. A consideration on the difference limen for timbre of complex tones consisting of higher harmonics 平成 8 年 4 月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 17 巻 2 号 Uematsu, Ozawa, Suzuki
89. Sound equalization using derivative constraints 平成 8 年 4 月 Acustica 82 巻 Asano, Suzuki
90. 評価尺度法を用いたラウドネス補償関数の推定 平成 8 年 6 月 Audiology Japan 39 巻 鈴木, 伊勢, 浅野, 大山, 高坂
91. Influence of modeling error on noise reduction performance of active noise control systems using filtered-X LMS algorithm 平成 8 年 8 月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 17 巻 4 号 Saito
92. A model for timbre discrimination taking the effect of lateral inhibition into account 平成 8 年 10 月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 17 巻 5 号 Uematsu, Ozawa, Suzuki

93. 高次高調波成分のみからなる複合音の音色知覚過程とそのモデル
平成 8 年12月 日本音響学会誌 52巻12号 植松, 小澤, 鈴木
94. Optimal on-line modeling of primary and secondary paths in active noise control systems
平成 8 年12月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 17巻 6 号 Saito, Ise, Akiho
95. Improvement of the convergence characteristics of the ANC system with the LMS algorithm by reducing the effect of secondary paths
平成 8 年12月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 17巻 6 号 Chen, Abe
96. Speech enhancement based on short-time amplitude estimation with two-channel beamformer
平成 8 年12月 IEICE Trans. on Fundamentals of Electr. Commn. and Comput. Sci. E79-A 巻 12号 Kim, Asano, Suzuki
97. Wavelet 変換を用いた Spectral Subtraction 法による音声強調
平成 8 年12月 信学論文誌 J79-A 巻 12号 西村, 浅野, 鈴木
98. Effects of aural combination tones on the loudness of a pure tone masked by an inharmonic pure tone
平成 9 年 2 月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 18巻 1 号 Ozawa, Suzuki, Uematsu
99. 参照信号間に相関がある場合の Filtered-x LMS アルゴリズムの収束速度の改善法
平成 9 年 2 月 信学論文誌 J80-A 巻 2 号 陳, 安倍
100. Sound field reproduction by controlling the transfer functions from the source to multiple points in close proximity
平成 9 年 3 月 IEICE Trans. Fundamentals of Electr. Commu. and Comput. Sci. E80-A 巻 3 号 Abe, Asano, Suzuki
101. Localization of virtual sound image generated by two sources located on the median plane
平成 9 年 7 月 J. Acoust. Soc. Jpn. (E) 18巻 4 号 Harima, Takane, Suzuki

- | | | | | | |
|------|--|----------|---|--------|---|
| 102. | Equal-loudness levels measured with the method of constant stimuli —Equal-loudness level contours for pure tone under free-field listening conditions (Ⅱ)— | 平成9年11月 | J. Acoust. Soc. Jpn. (E) | 18巻6号 | Takeshima, Suzuki, Kumagai, Fujimori, Miura |
| 103. | フジャィ制御を用いた学習同定法のステップゲイン修正法 | 平成9年12月 | 日本音響学会誌 | 53巻12号 | 武藤, 柴山, 島田, 鈴木 |
| 104. | Estimation of the waveform of a sound source by using an iterative technique with many sources | 平成10年1月 | IEEE Trans. on Speech and Audio Engineering | 6巻1号 | Abe, Fujii, Nagata, Kido |
| 105. | Random changes in envelope of AM tones and their detection | 平成10年3月 | J. Acoust. Soc. Jpn. (E) | 19巻2号 | Ozimek, Konieczny, Suzuki |
| 106. | 音色表現語, 感情表現語及び音情報関連語による環境音評価 | 平成10年5月 | 日本音響学会誌 | 54巻5号 | 安倍, 小澤, 鈴木 |
| 107. | 壁面音響特性評価のための等価音響アドミタンスの提案 | 平成10年9月 | 日本音響学会誌 | 54巻9号 | 高根, 鈴木 |
| 108. | 等価音響アドミタンスを用いて帯板の音響特性と表したときの音場解析の精度 | 平成10年10月 | 日本音響学会誌 | 54巻10号 | 高根, 鈴木 |
| 109. | 新密度と音韻バランスを考慮した単語理解度試験用リストの構築 | 平成10年12月 | 日本音響学会誌 | 54巻12号 | 坂本, 鈴木, 天野, 小澤, 近藤 |

③ 総説・解説等

- | | | | | | |
|----|--------------------------|---------|-----------------|------|--------|
| 1. | 日本における騒音・振動公害の現状と規制 | 昭和52年2月 | 騒音制御 | 1巻1号 | 二村 |
| 2. | 鉄道騒音の評価 | 昭和57年8月 | 音響技術 | 39巻 | 香野, 熊谷 |
| 3. | デジタル補聴器のための信号処理とエレクトロニクス | 平成5年7月 | BME (日本 ME 学会誌) | 7巻7号 | 鈴木 |

④ 国際会議発表論文

	発表論文題目	年 月	会議名	開催国	共同発表者
1.	Relation between the lowest resonance of a dynamic loud-speaker and sound quality	昭和40年 8 月	5th ICA (Int. Cong. Acoustics)	Belgium	Nimura
2.	On the difference between localization and lateralization	昭和43年 8 月	6th ICA	Japan	Ebata, Nimura
3.	Binaural fusion of tone bursts different in frequency	昭和43年 8 月	6th ICA	Japan	Ebata, Nimura
4.	Effects of preceding sound on time-intensity trading ratio	昭和46年 8 月	7th ICA	Hungary	Ebata, Nimura
5.	Detection of frequency transition	昭和46年 8 月	7th ICA	Hungary	Nimura
6.	Some considerations on noise problems of high speed railway in Japan (Invited)	昭和48年 8 月	INTER-NOISE 73	Denmark	Nimura, Kono
7.	Road traffic noise and community response in Sendai City	昭和50年 8 月	INTER-NOISE 75	Japan	Shibuya, Tanno, Nimura
8.	A consideration on the rating of train noise from ordinary railway	昭和50年 8 月	INTER-NOISE 75	Japan	Kumagai, Kono, Nimura
9.	Comparison of frequency weighting functions for estimating annoyance of noise	昭和50年 8 月	INTER-NOISE 75	Japan	Kono, Nimura
10.	Vibration of houses caused by infrasound and counter-measures against it	昭和51年 8 月	INTER-NOISE 76	USA	Kono, Nimura, Kido
11.	Codes for noise and vibration control in Japan (Invited)	昭和52年 2 月	INTER-NOISE 77	Switzerland	Nimura
12.	Effects of time-varying noise on speech intelligibility	昭和52年 2 月	INTER-NOISE 77	Switzerland	Uematsu, Nimura

- | | | | | | |
|-----|--|-----------|---|---------------|-------------------------|
| 13. | Daily noise exposure of people in Japan | 昭和52年 7 月 | 9th ICA | Spain | Nimura |
| 14. | Survey and analysis of personal noise exposure in daily life | 昭和53年 5 月 | INTER-NOISE 78 | USA | Nimura |
| 15. | A study on personal noise exposure in three cities different in population | 昭和54年 9 月 | INTER-NOISE 79 | France | Kono, Nimura |
| 16. | On the optimum level of music listened to in the presence of noise | 昭和55年 7 月 | 10th ICA | Australia | Kanasashi, Mafune, Soma |
| 17. | Frequency discrimination process in hearing | 昭和55年 7 月 | 10th ICA | Australia | Ebata, Yamauchi |
| 18. | The influence of subject's own voice in his noise dose | 昭和56年10月 | INTER-NOISE 81 | Netherlands | Kono |
| 19. | A study on the evaluation of loudness of impact sound | 昭和56年10月 | INTER-NOISE 81 | Netherlands | Kumagai, Ebata |
| 20. | Evaluation of train/railway noise | 昭和56年10月 | INTER-NOISE 81 | Netherlands | Nimura, Kono |
| 21. | Personal noise exposure of workers and housewives | 昭和57年 9 月 | WESTPRAC I
(Western Pacific
Regional Acoust.
Conf.) | Singapore | Kono |
| 22. | Relation among environmental noise, personal noise exposure and response of people to them | 昭和57年 9 月 | WESTPRAC I | Singapore | Kono |
| 23. | Comparison among sound power levels of passenger cars with various types of tires | 昭和58年 7 月 | INTER-NOISE 83 | Great Britain | Suzuki, Saito, Kumagai |
| 24. | On the loudness of train noise from ordinary railway | 昭和58年 7 月 | INTER-NOISE 83 | Great Britain | Kumagai, Suzuki |
| 25. | Environmental noise, personal noise exposure and personal response to noise | 昭和58年 7 月 | INTER-NOISE 83 | Great Britain | Kono |

- | | | | | | |
|-----|---|-----------|----------------|-----------|----------------------------|
| 26. | On the masking and TTS caused by bone-conducted ultrasound | 昭和58年 7 月 | 11th ICA | France | Kono, Suzuki |
| 27. | On the evaluation of loudness of impact sound | 昭和58年 7 月 | 11th ICA | France | Kumagai |
| 28. | Optimum frequency response characteristics for music reproduction in the presence of noise | 昭和58年 7 月 | 11th ICA | France | Suzuki, Soma |
| 29. | Prediction of urban noise using Hayasi's quantification scaling | 昭和59年12月 | INTER-NOISE 84 | USA | Saito, Suzuki, Kono |
| 30. | Loudness of impact sounds : Results of round robin tests in Japan | 昭和59年12月 | INTER-NOISE 84 | USA | Suzuki, Kumagai, Takahashi |
| 31. | Response of residents to noise exposure | 昭和59年12月 | INTER-NOISE 84 | USA | Kono |
| 32. | The effects of the utterance of subjects in his daily noise exposure | 昭和60年 9 月 | INTER-NOISE 85 | Germany | Kono, Tanaka |
| 33. | Experimental considerations on the "tone correction" for environmental noise evaluation | 昭和60年11月 | WESTPRAC II | Hong Kong | Sato, Suzuki, Kono |
| 34. | Some considerations on the loudness of impact sound — Results of round robin test in Japan and other experiments— | 昭和60年11月 | WESTPRAC II | Hong Kong | Kono, Suzuki, Kumagai |
| 35. | An experimental consideration on the tone correction (or adjustment) for environmental noise evaluation | 昭和61年 7 月 | INTER-NOISE 86 | USA | Suzuki, Sato, Kono |
| 36. | Influence of an interfering noise on the localization of a band noise source | 昭和61年 7 月 | 12th ICA | Canada | Suzuki |

- | | | | | | |
|-----|---|------------|---|------------|--|
| 37. | Protection of ears during self-utterance —A consideration on bone-conducted voice— | 昭和61年 7 月 | 12th ICA | Canada | Kono, Tanaka |
| 38. | Reexamination of equal-loudness contours for pure tones and threshold of hearing | 昭和62年 9 月 | INTER-NOISE 87 | China | Kumagai, Suzuki, Sawai, Kono, Miura, Kado |
| 39. | A consideration on the evaluation of environmental noise accompanying tonal components | 昭和62年 9 月 | INTER-NOISE 87 | China | Suzuki, Kono |
| 40. | Loudness and noisiness of impact sounds : Results of round robin test in Japan | 昭和63年 8 月 | NOISE '88 | Sweden | |
| 41. | A model for the impulsivity evaluation of noise | 昭和63年 8 月 | NOISE '88 | Sweden | Ogura, Kumagai, Rice |
| 42. | Evaluation and measurement of impulsive noise | 昭和63年11月 | WESTPRAC III | China | |
| 43. | Some considerations on the neighborhood noise problems in Sendai | 昭和63年11月 | WESTPRAC III | China | Kono |
| 44. | A "masked frequency spectrum" of a complex sound and its timbre | 平成元年 9 月 | 13th ICA | Yugoslavia | Ozawa, Suzuki |
| 45. | Role of spectral cues in median plane localization of sound | 平成元年 9 月 | 13th ICA | Yugoslavia | Suzuki, Asano |
| 46. | Loudness evaluation of impulsive noise | 平成元年12月 | INTER-NOISE 89 | USA | Ogura, Suzuki |
| 47. | New data on equal-loudness level contours for pure tones and threshold of hearing in a free field | 平成 2 年 8 月 | INTER-NOISE 90 | Sweden | Suzuki, Takeshima, Kumagai, Fujimori, Kado, Miura |
| 48. | A digital hearing aid that compensate loudness for sensorineural impaired listeners | 平成 3 年 5 月 | 1991 ICASSP (Int. Conf. Acoust. Speech and Signal Processing) | Canada | Asano, Suzuki, Kakehata, Satake, Ohyama, Kobayashi, Takasaka |

- | | | | | | |
|-----|--|------------|--|-----------|--|
| 49. | A digital hearing aid that compensate lack of loudness (Invited) | 平成 3 年 7 月 | 1st Int. Symp. Speech and Hearing Sci. | Japan | Asano, Suzuki, Kakehata, Satake, Ohyama, Kobayashi, Takasaka |
| 50. | Impulsive noise (Invited) | 平成 3 年11月 | WESTPRAC IV | Australia | |
| 51. | Perception of two tone signals | 平成 3 年11月 | WESTPRAC IV | Australia | Ozawa, Suzuki |
| 52. | Further consideration on the threshold of hearing and the equal-loudness level contours for pure tone in a free field | 平成 3 年12月 | INTER-NOISE 91 | Australia | Suzuki, Takeshima, Kumagai, Fujimori, Miura |
| 53. | Position and waveform estimation of a specified sound source decreasing the effect of other sound sources and reflection | 平成 4 年 7 月 | INTER-NOISE 92 | Canada | Abe, Fujii |
| 54. | Distance perception in sound localization and its control by simulation of head-related transfer functions | 平成 4 年 9 月 | 14th ICA | China | Suzuki, Takane, Suzuki |
| 55. | A method to increase the convergence speed by using uncorrelators in the active control of multiple noise sources | 平成 5 年 8 月 | INTER-NOISE 93 | Belgium | Abe, Chen |
| 56. | An effect of the transfer function from the secondary sources to the error sensors on the performance of the active control system | 平成 5 年 8 月 | INTER-NOISE 93 | Belgium | Chen, Abe |
| 57. | A three sensor method for the measurement of one-dimensional vibration intensity | 平成 5 年 8 月 | INTER-NOISE 93 | Belgium | Suzuki, Iwaya |
| 58. | A study on the estimation of impulse response in an enclosure by using boundary element method | 平成 6 年 8 月 | WESTPRAC V | Korea | Takane, Suzuki, Yamada |

- | | | | | | |
|-----|---|------------|--|-------|--------------------------------------|
| 59. | Measurement of long impulse response by using a time-stretched pulse | 平成 6 年 8 月 | WESTPRAC V | Korea | Kim, Asano, Suzuki |
| 60. | Hearing aid howling suppression by adaptive feedback cancellation with frequency compression | 平成 6 年 8 月 | WESTPRAC V | Korea | Joseon, Asano, Suzuki |
| 61. | Review of the researches on daily noise exposure of people in Japan | 平成 6 年 8 月 | INTER-NOISE 94 | Japan | Kono |
| 62. | Subjective and objective transformation level between free-field and diffuse-field in equal-loudness level contours | 平成 6 年 8 月 | INTER-NOISE 94 | Japan | Takeshima, Suzuki, Kumagai, Fujimori |
| 63. | The evaluation of convergence characteristics of the ANC system in frequency domain | 平成 6 年 8 月 | INTER-NOISE 94 | Japan | Chen, Abe |
| 64. | The method to evaluate the system models for the filtered-X LMS adaptive filters | 平成 6 年 8 月 | INTER-NOISE 94 | Japan | Saito |
| 65. | Measurement error of vibration intensity flow in a beam terminated by elastic impedance | 平成 6 年 8 月 | INTER-NOISE 94 | Japan | Iwaya, Suzuki |
| 66. | Spoken word recognition using phoneme duration information estimated from speaking rate of input speech | 平成 6 年 8 月 | INTER-NOISE 94 | Japan | Osaka, Makino |
| 67. | Signal processing technique applicable to hearing aids | 平成 6 年 9 月 | ICSLP 94 (Int. Conf. Spoken Language Processing) | Japan | Asano, Suzuki |
| 68. | Perceptual distinctive features for evaluating the performance of hearing aids | 平成 6 年 9 月 | 2nd Int. Symp. Speech and Hearing Sci. | Japan | Suzuki, Sato, Asano |

- | | | | | |
|--|------------|-------------------------------------|--------|---|
| 69. Sound pressure control at multiple points for sound reproduction | 平成 7 年 6 月 | 15th ICA | Norway | Abe, Asano, Suzuki |
| 70. Speech enhancement based on the wavelet transform using decaying sinusoidal wavelet | 平成 7 年 6 月 | 15th ICA | Norway | Nishimura, Asano, Suzuki |
| 71. Appropriate grouping of phoneme based on distinctive features for evaluating the performance of hearing aids | 平成 7 年 6 月 | 15th ICA | Norway | Suzuki, Asano |
| 72. Reference equivalent threshold sound pressure levels for new earphones | 平成 7 年 6 月 | 15th ICA | Norway | Takeshima, Hiraoka, Suzuki, Kumagai, Fujimori |
| 73. Some experimental results for a full-scale revision of equal-loudness level contours | 平成 7 年 6 月 | 15th ICA | Norway | Takeshima, Kumagai, Suzuki, Fujii, Fujimori |
| 74. A "masked frequency spectrum" of a broadband noise and its timbre | 平成 7 年 6 月 | 15th ICA | Norway | Ozawa, Suzuki |
| 75. A consideration on the timbre of complex tones only consisting of higher harmonics | 平成 7 年 6 月 | 15th ICA | Norway | Uematsu, Ozawa, Suzuki |
| 76. A portable digital hearing aid with narrowband loudness compensation and the fitting system for it | 平成 7 年 6 月 | 15th ICA | Norway | Suzuki, Asano, Takasaka, Ohashi, Yamaguchi |
| 77. Estimation of acoustic impulse responses in modelled rooms with boundary element method | 平成 7 年 6 月 | 15th ICA | Norway | Takane, Suzuki |
| 78. Optimization of control source location in active noise control system | 平成 7 年 7 月 | ACTIVE 95
(Active Control Symp.) | USA | Asano, Suzuki, Swanson |

- | | | | | | |
|-----|--|------------|-----------------------|-----|----------------------------------|
| 79. | Improvement of the convergence properties of the ANC system based on analysis in the frequency domain | 平成 7 年 7 月 | ACTIVE 95 | USA | Chen, Abe |
| 80. | Conditions for optimal on-line identification of secondary paths in active noise control systems | 平成 7 年 7 月 | ACTIVE 95 | USA | Saito, Ise, Akiho |
| 81. | Influence of near-field component for one-dimensional vibration intensity measurement | 平成 7 年 7 月 | INTER-NOISE 95 | USA | Iwaya, Nishimura, Suzuki, Sakata |
| 82. | Array signal processing applicable to hearing aids | 平成 8 年12月 | ASA/ASJ Joint Meeting | USA | Asano, Hayamizu, Suzuki, Tsukui |
| 83. | Active control of vibration intensity flow in a beam in far-field | 平成 8 年12月 | ASA/ASJ Joint Meeting | USA | Iwaya, Sakata, Suzuki |
| 84. | Dichotic perception of modulation depth of AM signals | 平成 8 年12月 | ASA/ASJ Joint Meeting | USA | Ozimek, Konieczny |
| 85. | Detection thresholds of random amplitude modulation | 平成 8 年12月 | ASA/ASJ Joint Meeting | USA | Ozimek, Konieczny, Suzuki |
| 86. | Estimation of the new equal-loudness level contours | 平成 8 年12月 | ASA/ASJ Joint Meeting | USA | Takeshima, Suzuki, Kumagai |
| 87. | A consideration on timbre of broad-band harmonic complex tones with different fundamental frequencies and spectral envelopes | 平成 8 年12月 | ASA/ASJ Joint Meeting | USA | Ozawa, Suzuki |
| 88. | A study on effective selection of control points in sound field reproduction | 平成 8 年12月 | ASA/ASJ Joint Meeting | USA | Takane, Suzuki |
| 89. | Source localization of active sound equalization system | 平成 8 年12月 | ASA/ASJ Joint Meeting | USA | Asano, Takahashi, Takane, Suzuki |

- | | | | | | |
|-----|--|---------|----------------|-----------|--|
| 90. | An auditory display based on virtual sphere model | 平成9年4月 | ASVA 97 | Japan | Takane, Miyajima, Yamada, Arai, Suzuki |
| 91. | Role of regional governments under the new Basic Environment Law in Japan | 平成9年7月 | INTER-NOISE 97 | Hungary | Saito |
| 92. | Multidimensional perceptual space for the sound quality of sinusoidal wave amplitude-modulated by triangular waves | 平成9年11月 | WESTPRAC VI | Hong Kong | Kumagai, Ozawa, Suzuki |
| 93. | New method for a stereophonic microphone array using multiple constraints | 平成9年11月 | WESTPRAC VI | Hong Kong | Suzuki, Tsukui, Nishimura, Asano |
| 94. | Localization of virtual sound image generated by two sources located on the median plane | 平成9年11月 | WESTPRAC VI | Hong Kong | Harima, Takane, Suzuki |
| 95. | Localization of sound sources based on the linear independence analysis in active control of sound field | 平成9年11月 | WESTPRAC VI | Hong Kong | Takahashi, Asano, Takane, Suzuki |
| 96. | Equal-loudness relations at high frequencies : Implications for loudness growth | 平成10年6月 | 16th ICA | USA | Hellman, Takeshima, Suzuki, Ozawa, Yamaguchi, Sasaki |
| 97. | On the effects of a subharmonic masker on the loudness of a pure tone | 平成10年6月 | 16th ICA | USA | Ozawa, Hellman, Inoue, Suzuki |
| 98. | Speech enhancement by a Kalman filter based on wavelet transformation coefficients | 平成10年6月 | 16th ICA | USA | Nishimura, Suzuki, Asano |
| 99. | On the difference between absolute and relative auditory distance perception | 平成10年6月 | 16th ICA | USA | Kim, Takane, Suzuki Ozawa |

- | | | | | | |
|------|---|-----------|----------------|-----------------|---|
| 100. | Factor analysis of the perception of the evaluation of environmental sounds using adjectives describing sound quality, emotional state, and information carried by sounds | 平成10年 6 月 | 16th ICA | USA | Abe, Ozawa, Suzuki |
| 101. | Apparent effects of the use of digital hearing aid "CLAIDHA" on the several hearing functions of the impaired listeners | 平成10年 6 月 | 16th ICA | USA | Hidaka, Sasaki, Kawase, Takasaka, Ozawa, Suzuki |
| 102. | A modeling of distance perception based on an auditory parallax model | 平成10年 6 月 | 16th ICA | USA | Suzuki, Takane, Kim |
| 103. | The effect of variation in car speed on the prediction of road traffic noise | 平成10年11月 | INTER-NOISE 98 | New Zealand and | Saito, Suzuki, Kono, Takagi |

⑤ 口頭発表（国内全国大会）

	発表論文題目	年 月	発表学会	共 著 者
I. 聴覚・心理音響				
1.	残響時間の検知限界（第一報）	昭和34年 5 月	日本音響学会	二村, 坂井
2.	残響時間の検知限界（第二報）	昭和35年 5 月	日本音響学会	二村, 城戸
3.	残響時間の検知限に関する一実験	昭和35年 8 月	電気四学会連大	二村
4.	音の評価に使われる言葉の分析	昭和36年 5 月	日本音響学会	二村, 城戸
5.	スピーカの音質評価に関する基礎実験	昭和36年10月	日本音響学会	城戸, 二村, 松本, 榎本
6.	スピーカの最低共振の変化による音質の弁別限	昭和37年 5 月	日本音響学会	城戸, 二村, 津村, 松本, 榎本
7.	スピーカの最低共振を変えたことによる音質の弁別限に関する研究	昭和37年 8 月	通信学会	城戸, 二村
8.	スピーカの最低共振を変えたことによる音質の弁別限に関する研究	昭和37年10月	日本音響学会	城戸, 二村

- | | | | |
|---|-----------|--------|----------------|
| 9. スピーカの最低共振周波数と音質の関連に関する一実験 | 昭和38年 5 月 | 日本音響学会 | 城戸, 二村 |
| 10. 高音の限界を変えたときのノイズの弁別限 | 昭和39年 5 月 | 日本音響学会 | 笠原, 二村 |
| 11. 信号と騒音の方向関係による信号の detectability について | 昭和39年10月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 12. 信号源と騒音源の分離による明瞭度の改善 | 昭和39年10月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 13. 信号と雑音の方向関係と信号の聴取能力について | 昭和40年 5 月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 14. 方向性情報による聴取能力改善における純音と音声の比較検討 | 昭和40年 5 月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 15. 周波数特性の高音の限界の弁別限について | 昭和40年10月 | 日本音響学会 | 鈴木, 二村 |
| 16. 周波数特性の高音部の弁別限について | 昭和41年 5 月 | 日本音響学会 | 鈴木, 浜, 二村 |
| 17. レベル弁別における信号音と妨害音の時間的組み合わせの効果 | 昭和41年 5 月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 18. 注意力と閾値の関係 | 昭和41年10月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 19. 周波数スペクトルと両耳融合の関係について | 昭和41年10月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 20. 周波数特性の高音部の弁別限について (続) | 昭和41年10月 | 日本音響学会 | 鈴木, 二村 |
| 21. スピーカの高音域特性と音質との関連について | 昭和42年 5 月 | 日本音響学会 | 鈴木, 二村 |
| 22. 時間差のある音の融合について | 昭和42年 5 月 | 日本音響学会 | 江端, 阿部, 二村 |
| 23. エコーの方向の知覚について | 昭和42年11月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 24. 遠近に関する音の選択聴取能力について | 昭和42年11月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 25. 信号の生起時間に関する情報と聴取能力の関係 | 昭和42年11月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 26. 騒音のうるささに及ぼすBGMの効果 | 昭和43年 4 月 | 日本音響学会 | 津村, 中山, 二村, 豊原 |
| 27. Localization と Lateralization の相違について | 昭和43年 4 月 | 日本音響学会 | 江端, 佐野, 二村 |

- | | | | |
|---|----------|--------|----------------|
| 28. 単一エコーの検知限の方向依存性について—(2)純音の場合— | 昭和43年11月 | 日本音響学会 | 柳沢, 田原, 二村 |
| 29. 直接音と同一方向から到来する単一エコーの検知限について | 昭和43年11月 | 日本音響学会 | 田原, 二村, 柳沢 |
| 30. 複合音の周波数不規則変動の音質に与える効果 | 昭和44年5月 | 日本音響学会 | 津村, 駒村, 二村 |
| 31. 両耳間の強度差と時間差の弁別限におよぼす先行音の効果 | 昭和44年5月 | 日本音響学会 | 江端, 千葉, 二村 |
| 32. Time-Intensity Trading Ratio に及ぼす先行音の効果 | 昭和44年10月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 33. 周波数不規則変動の検知限 (I) | 昭和44年10月 | 日本音響学会 | 津村, 二村 |
| 34. 単一エコーの検知限の方向依存性について | 昭和44年10月 | 日本音響学会 | 田原, 山形, 柳沢, 二村 |
| 35. White Noise の振幅変調検知限と聴覚系の過渡応答の関係について | 昭和45年5月 | 日本音響学会 | 千葉, 二村 |
| 36. Time-Intensity Trading Ratio に及ぼす先行音の効果 | 昭和45年5月 | 日本音響学会 | 江端, 飯塚, 二村 |
| 37. レベル差のある音の順序知覚について | 昭和45年5月 | 日本音響学会 | 駒村, 二村 |
| 38. 周波数不規則変動音の検知限 (II) | 昭和45年5月 | 日本音響学会 | 津村, 近江, 二村 |
| 39. Forward Masking の周波数選択性について | 昭和45年10月 | 日本音響学会 | 千葉, 二村 |
| 40. 両耳間の強度差の弁別限について | 昭和45年10月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 41. 聴覚の時間分解能に対する妨害音の影響 | 昭和45年10月 | 日本音響学会 | 駒村, 二村 |
| 42. 周波数変化の検知における時間的效果 | 昭和45年10月 | 日本音響学会 | 津村, 二村 |
| 43. Forward Masking を用いた周波数尖鋭化に関する考察 | 昭和46年5月 | 日本音響学会 | 千葉, 二村 |
| 44. Periodicity Pitch を用いた聴覚系の時間分解能の検討 | 昭和46年5月 | 日本音響学会 | 駒村, 二村 |
| 45. 横方向の音像定位 | 昭和46年5月 | 日本音響学会 | 江端, 本堂, 柳川, 二村 |
| 46. 周波数変化の検知における時間的效果 (II) 音の継続時間を変えた場合 | 昭和46年5月 | 日本音響学会 | 津村, 川合, 二村 |
| 47. Pulse Interval の不規則変化 | 昭和46年11月 | 日本音響学会 | 駒村, 江端, 二村 |
| 48. Jitter を含むパルスの平均間隔の弁別 | 昭和46年11月 | 日本音響学会 | 江端, 駒村, 二村 |

- | | | | |
|--|-----------|--------|----------------|
| 49. 周波数遷移の検知限 | 昭和46年11月 | 日本音響学会 | 津村, 二村 |
| 50. 聴覚特性の時間的側面について(招待) | 昭和47年 5 月 | 日本音響学会 | |
| 51. 同時マスキングにおける持続時間の効果 | 昭和47年 5 月 | 日本音響学会 | 千葉, 早坂, 二村 |
| 52. Jitter を含むパルス列のピッチ | 昭和47年 5 月 | 日本音響学会 | 駒村, 上地, 二村 |
| 53. Jitter を含むパルスのピッチの弁別 | 昭和47年 5 月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 54. 方向性情報のマスキング | 昭和47年 5 月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 55. 単音に対する聴覚の周波数分解能 | 昭和47年10月 | 日本音響学会 | 千葉, 二村 |
| 56. ジッターを含むパルス列のピッチ | 昭和47年10月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 57. ピッチ知覚において刺激の周期が dominant な領域 | 昭和47年10月 | 日本音響学会 | 駒村, 二村 |
| 58. 不規則極性パルス列のピッチ | 昭和48年 5 月 | 日本音響学会 | 駒村, 二村 |
| 59. 短音の加算性について | 昭和48年 5 月 | 日本音響学会 | 千葉, 二村 |
| 60. パルス密度と最小可聴限の関係 | 昭和48年 5 月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 61. 聴覚における抑制効果について — Gap Masking による検討 — | 昭和48年10月 | 日本音響学会 | 千葉, 二村 |
| 62. Duration の弁別における Loudness の効果 | 昭和48年10月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 63. 位相差知覚の限界について | 昭和48年10月 | 日本音響学会 | 駒村, 二村 |
| 64. 周波数変化音のピッチに関する考察 | 昭和48年10月 | 日本音響学会 | 早坂, 二村 |
| 65. 周波数変化音の弁別に関する一考察 | 昭和49年 6 月 | 日本音響学会 | 早坂, 二村 |
| 66. 母音のスペクトル包絡線の知覚について | 昭和49年 6 月 | 日本音響学会 | 千葉, 小池, 二村 |
| 67. 周波数変化音のラウドネスについて | 昭和49年 6 月 | 日本音響学会 | 早坂, 二村 |
| 68. 時間知覚とラウドネスに関する考察 | 昭和49年 6 月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 69. ピッチ弁別における先行音の影響 | 昭和51年 5 月 | 日本音響学会 | 江端, 小野, 篠原, 二村 |
| 70. 周波数弁別におよぼす先行音の効果 | 昭和51年10月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 71. 後続音の周波数弁別に対する妨害効果 | 昭和52年 4 月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 72. 周波数弁別のメカニズムに関する一考察 — 継時マスキングによる検討 — | 昭和52年10月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |
| 73. 短音の周波数弁別に及ぼす先行音, 後続音の効果 | 昭和53年 5 月 | 日本音響学会 | 江端, 二村 |

74. 正弦波音の強度変化の検知に関する考察	昭和53年 5 月	日本音響学会	鈴木, 二村
75. 騒音中における音楽の最適聴取レベル	昭和53年10月	日本音響学会	金指, 二村
76. 周波数弁別過程における妨害音の効果	昭和53年10月	日本音響学会	山内, 江端, 二村
77. 発声時のラウドネス評価	昭和53年10月	日本音響学会	加藤, 香野, 二村
78. 自己発声音による TTS	昭和54年 6 月	日本音響学会	加藤, 香野, 二村
79. 周波数弁別における妨害音の効果 — 妨害音周波数の効果 —	昭和54年 6 月	日本音響学会	山内, 高杉, 江端, 二村
80. 周波数弁別における妨害音の効果 — メカニズムに関する考察 —	昭和54年 6 月	日本音響学会	江端, 山内, 高杉, 二村
81. 周波数弁別における妨害音の効果 — 妨害音周波数の効果 —	昭和54年10月	日本音響学会	山内, 江端, 二村
82. 周波数弁別における妨害音の効果 — メカニズムに関する考察 —	昭和54年10月	日本音響学会	江端, 山内, 二村
83. 複合音のマスクトラウドネスに関する考察	昭和54年10月	日本音響学会	鈴木, 二村
84. 周波数弁別における妨害音の効果 — 妨害音周波数の効果 —	昭和55年 5 月	日本音響学会	山内, 江端, 二村
85. 三成分音の帯域ノイズによるマスクトラウドネスについて	昭和55年10月	日本音響学会	鈴木
86. 騒音中での音楽聴取における高域の最適補償量	昭和56年 5 月	日本音響学会	鈴木, 加藤, 相馬
87. 2成分複合音のマスクングによる音色の変化とその補償	昭和56年 5 月	日本音響学会	横山, 鈴木
88. 骨伝導超音波による可聴音のマスクングと TTS について	昭和56年10月	日本音響学会	安田, 鈴木, 香野
89. 騒音中での音楽聴取における最適周波数補償特性	昭和56年10月	日本音響学会	鈴木, 相馬
90. 頭外音像定位のための頭部伝達関数に関する考察	昭和57年10月	日本音響学会	菅原, 鈴木
91. 音場聴取における音の定位に及ぼす騒音の影響 — 純音の定位に関する考察 —	昭和57年10月	日本音響学会	横山, 鈴木
92. 純音の定位に及ぼす騒音の影響 — 騒音の音場の違いによる変化 —	昭和58年 3 月	日本音響学会	横山, 鈴木, 相馬

93. 超音波の聴覚による知覚時のピッチと
ラウドネスについて 昭和58年10月 日本音響学会 香野, 鈴木
94. 広帯域雑音の音像定位に及ぼす妨害音
の影響について 昭和59年3月 日本音響学会 鈴木, 加藤
95. 周期性広帯域音の定位に及ぼす妨害音
の影響 昭和60年3月 日本音響学会 鈴木, 中野, 相馬
96. 反射音を含んだ頭部伝達関数のシミュ
レーションによる音像の定位 昭和60年3月 日本音響学会 菅野, 鈴木
97. 発声時の骨伝導音による内耳保護作用
に関する考察 昭和60年10月 日本音響学会 田中, 香野
98. ヘッドホン受聴時の音像定位制御の要
因に関する一考察 昭和61年3月 日本音響学会 川浦, 鈴木, 相馬
99. 聴覚保護作用における骨伝導音の効果
について 昭和61年3月 日本音響学会 田中, 香野
100. 3及び4成分複合音のマスクトスペク
トルに関する一考察 昭和61年10月 日本音響学会 小澤, 川添, 鈴木
101. 聴覚保護作用における骨導音の役割 昭和61年10月 日本音響学会 香野, 伊藤, 田中
102. 自由音場における等ラウドネス特性の
再検討 ― 予備実験結果 ― 昭和62年3月 日本音響学会 賀戸, 三浦, 武藤, 熊谷, 沢井,
鈴木, 香野
103. トーンパーストの継続時間とラウドネ
スの関係について 昭和62年10月 日本音響学会 鈴木, 竹島, 香野
104. 低レベル時の等ラウドネス曲線につい
て ― 自由音場における等ラウドネス
曲線の再検討その2 ― 昭和63年3月 日本音響学会 沢井, 香野, 鈴木, 熊谷, 三浦,
賀戸, 富岡
105. マスクトスペクトルによる複合音の音
色の表現について 昭和63年10月 日本音響学会 鈴木, 小澤, 香野
106. 高レベル域及び低周波数域における等
ラウドネス曲線について ― 自由音場
における等ラウドネス曲線の再検討
その3 ― 昭和63年10月 日本音響学会 鈴木, 鈴木, 香野, 熊谷, 三浦,
藤森, 賀戸, 富岡
107. 広帯域複合音の音色の類似度のマスク
トスペクトルによる表現について 平成元年3月 日本音響学会 末木, 小澤, 香野, 鈴木
108. トーンパーストの継続時間とラウドネ
スの関係について (その2) 平成元年10月 日本音響学会 竹島, 小澤, 鈴木, 香野

- | | | | | |
|------|--|---------|----------|------------------------|
| 109. | 20～40成分複合音のスペクトル包絡による音色の変化について | 平成元年10月 | 日本音響学会 | 末木, 小澤, 鈴木 |
| 110. | 定常複合音の音色に及ぼす低次部分音と高次部分音の影響 | 平成元年10月 | 日本音響学会 | 小澤, 末木, 鈴木 |
| 111. | 広帯域複合音のスペクトルの微細構造に着目した音色の知覚特性に関する一考察 | 平成2年3月 | 日本音響学会 | 末木, 小澤, 鈴木 |
| 112. | 2成分複合音の音色における成分音間位相差とマスクスペクトルについて | 平成2年9月 | 日本音響学会 | 小澤, 鈴木 |
| 113. | 近距離音像の距離定位に関する一考察 | 平成2年9月 | 日本音響学会 | 鈴木, 小澤, 鈴木, 千葉, 竹内, 後藤 |
| 114. | 自由音場における最小可聴値の差異に関する一考察 | 平成3年3月 | 日本音響学会 | 竹島, 熊谷, 小澤, 鈴木, 藤森, 三浦 |
| 115. | 可聴音と超音波(招待) | 平成3年4月 | 日本超音波医学会 | 香野 |
| 116. | 純音にマスクされた純音のラウドネス関数に関する一考察 | 平成3年10月 | 日本音響学会 | 植松, 小澤, 鈴木 |
| 117. | 断続雑音のラウドネスに関する一考察 | 平成3年10月 | 日本音響学会 | 目時, 小澤, 鈴木 |
| 118. | 強度差がある音の長さの比較についてのニューラルカウンタークロック結合モデルによる解釈 | 平成4年3月 | 日本音響学会 | 岩上, 小澤, 鈴木 |
| 119. | 恒常法の実験結果に最尤法を適用した場合のパラメータ推定誤差の理論的検討 | 平成4年10月 | 日本音響学会 | 鈴木, 高根 |
| 120. | 広帯域雑音のスペクトルと音色の対応関係について | 平成4年10月 | 日本音響学会 | 小澤 |
| 121. | 高次部分音だけからなる高調波構造複合音の音色知覚過程に関する一考察 | 平成4年10月 | 日本音響学会 | 植松, 小澤, 鈴木 |
| 122. | 前方正中面における音の方向定位に関する一考察 | 平成5年3月 | 日本音響学会 | 播摩, 阿部, 鈴木 |
| 123. | 自由音場と拡散音場における等ラウドネスレベル及び最小可聴値の差 | 平成5年3月 | 日本音響学会 | 竹島, 熊谷, 小澤, 鈴木, 藤森 |
| 124. | 小数成分複合音のスペクトルと音色の対応関係について | 平成5年3月 | 日本音響学会 | 小澤 |
| 125. | 心理測定関数の最尤推定におけるパラメータ推定誤差に関する検討 | 平成5年10月 | 日本音響学会 | 高根, 鈴木 |

126. 純音にマスクされた純音のラウドネスにおける過補充現象に関する一考察 平成5年10月 日本音響学会 森谷, 小澤, 鈴木
127. ラウドネスと最小可聴値に及ぼす両耳間相関度の影響ー自由音場と拡散音場における等ラウドネスレベル及び最小可聴値の差 その2ー 平成5年10月 日本音響学会 竹島, 熊谷, 鈴木, 藤森
128. 定常音の音色知覚過程について(招待) 平成5年10月 日本音響学会 鈴木, 小澤
129. 広帯域雑音に関する音色知覚空間の音色評価語を用いた解釈ー広帯域雑音のスペクトルと音色の対応関係について 第2報ー 平成5年10月 日本音響学会 小澤, 小泉, 鈴木
130. 広帯域雑音に関する音色知覚空間のマスクスペクトルによる表現ー広帯域雑音のスペクトルと音色の対応関係について 第3報ー 平成5年10月 日本音響学会 小澤, 曽根
131. 複合音の成分音間マスキングを考慮した音色弁別過程に関する一考察 平成5年10月 日本音響学会 植松, 小澤, 鈴木
132. 純音のマスクの1.5及び2.5倍の周波数における最小可聴値の位相依存性 平成5年10月 日本音響学会 小澤
133. 恒常法パラメタが等ラウドネスレベル測定結果に与える影響について 平成6年3月 日本音響学会 竹島, 熊谷, Fastl, 鈴木
134. TDH-49, HDA-200, NEDO-H3 イヤホンの標準等価最小可聴値の測定 平成6年10月 日本音響学会 竹島, 平岡, 熊谷, 鈴木
135. 基本周波数の異なる広帯域複合音の音色知覚過程に関する一考察 平成6年10月 日本音響学会 森谷, 植松, 小澤, 鈴木
136. レベル変化させた成分音の周波数幅が複合音の音色変化に及ぼす影響に関する一考察 平成6年10月 日本音響学会 植松, 小澤, 鈴木
137. 正中面に置かれた2音源による音像定位 平成6年10月 日本音響学会 播摩, 鈴木
138. 等価最小可聴値のイヤホン依存性についてーTDH-49, HDA-200, NEDO-H3 イヤホンの標準等価最小可聴値その2ー 平成7年3月 日本音響学会 竹島, 平岡, 熊谷, 鈴木
139. 音階をなす広帯域複合音の音色知覚過程に関する一考察 平成7年3月 日本音響学会 森谷, 阿部, 小澤, 鈴木

140. 広帯域音の周波数スペクトルと音色知覚空間の対応関係について 平成7年3月 日本音響学会 小澤, 森谷, 鈴木
141. 多点制御を用いた頭部伝達関数の模擬精度と聴取実験に基づく音像定位の精度との対応に関する検討 平成7年3月 日本音響学会 金, 阿部, 高根, 浅野, 鈴木
142. ビッチ知覚の5次元モデルに関する一考察 平成7年9月 日本音響学会 小澤, 阿部, 鈴木
143. 基本周波数が異なる広帯域音のビッチと音色に関する一考察 平成7年9月 日本音響学会 小澤, 阿部, 鈴木
144. 様々なスペクトル構造を有する複合音の音色知覚空間表現モデルに関する一考察 平成7年9月 日本音響学会 植松, 小澤, 鈴木
145. 二段階評定尺度法及び最尤適応法を用いた等ラウドネスレベル曲線の測定に関する考察 平成8年3月 日本音響学会 藤井, 鈴木, 竹島, 熊谷, 蘆原
146. 側方抑制現象を考慮に入れた音色弁別域推定モデルに関する一考察 平成8年3月 日本音響学会 植松, 小澤, 鈴木
147. 頭部音響伝達関数模擬による近距離音像の制御に関する一考察 平成8年6月 日本バーチャルリアリティ学会 金, 高根, 鈴木
148. 等ラウドネスレベル曲線の推定方法 平成8年9月 日本音響学会 竹島, 熊谷, 鈴木
149. Binaural perception of the interaural difference in the modulation depth of AM signals 平成8年9月 日本音響学会 Ozimek, Konieczny, 鈴木
150. 三角波で振幅変調された正弦波の音色について 平成9年3月 日本音響学会 熊谷, 小澤, 鈴木
151. 音像距離の相対知覚に関する一考察 平成9年9月 日本音響学会 金, 高根, 鈴木
152. 三角波で振幅変調された純音および広帯域雑音の音色知覚空間 平成9年9月 日本音響学会 熊谷, 小澤, 鈴木
153. 感情表現語や音情報関連語を用いた環境音知覚の因子分析 平成9年9月 日本音響学会 安倍, 小澤, 鈴木
154. 純音間マスキングの位相依存性と時間一周波数興奮パタンの関係について 平成10年3月 日本音響学会 菅井, 小澤, 鈴木
155. 振幅変調音の音色知覚を説明する聴覚モデル 平成10年3月 日本音響学会 熊谷, 小澤, 鈴木

156. 言語を用いた音情報予示が環境音知覚に及ぼす影響 平成10年3月 日本音響学会 安倍, 小澤, 鈴木

II. 室内音響・音場

1. 青森市民会館の音響特性 昭和35年10月 日本音響学会 二村, 城戸, 柳沢, 佐藤, 船越, 中川
2. 東北電力ホールの音響特性 昭和35年10月 日本音響学会 柳沢, 菅井, 城戸, 二村, 横山, 門脇, 鶏徳
3. 東北大学講堂の音響特性と音響装置 昭和36年5月 日本音響学会 柳沢, 菅井, 佐藤, 城戸, 二村
4. 中部電力ホールの音響特性―その1. 物理的特性 昭和38年10月 日本音響学会 柳沢, 佐藤, 城戸, 二村, 船越
5. 中部電力ホールの音響特性―その2. 主観的実験 昭和38年10月 日本音響学会 柳沢, 佐藤, 城戸, 二村, 船越
6. 宮城県民会館の音響特性 昭和40年5月 日本音響学会 津村, 佐藤, 二村, 柳沢
7. 経団連ホールの音響設計と音響特性 昭和42年11月 日本音響学会 船越, 岩井, 二見, 鳥井, 二村, 柳沢, 石沢, 中川
8. 経団連会館会議室の音響特性 昭和42年11月 日本音響学会 船越, 二見, 岩井, 鳥井, 二村, 柳沢, 石沢, 中川
9. エコーの検知限に及ぼす残響音の影響について 昭和44年5月 日本音響学会 田原, 山形, 二村
10. 二つのエコーがある場合のエコーの検知限について 昭和44年5月 日本音響学会 田原, 山形, 二村
11. 室内における反射音系列の一解析法 昭和44年10月 日本音響学会 高橋, 二村
12. 反射音系列のモデル化に関する検討 昭和45年5月 日本音響学会 高橋, 山形, 富士田, 二村
13. 反射音の分析に関する聴覚的検討 昭和45年5月 日本音響学会 山形, 高橋, 富士田, 二村
14. 時間的にみた反射音エネルギーの不規則性と反射音系列の評価に関する考察 昭和45年10月 日本音響学会 山形, 二村
15. 短音伝送特性の周波数相関に関する考察 昭和45年10月 日本音響学会 高橋, 二村
16. 短音伝送特性の空間相関に関する考察 昭和46年5月 日本音響学会 高橋, 二村
17. エコーパターンの平均化に関する考察 昭和46年5月 日本音響学会 山形, 高橋, 二村
18. 室内の反射音密度の測定に関する考察 昭和46年11月 日本音響学会 高橋, 二村

- | | | | | |
|-----|--|------------|-----------|--------------------|
| 19. | 室内におけるエネルギー減衰波形の測定に関する考察 | 昭和47年 5 月 | 日本音響学会 | 高橋, 二村 |
| 20. | 指数減衰音に重畳された反射音の検知限の測定 | 昭和47年 5 月 | 日本音響学会 | 高橋, 二村 |
| 21. | 板振動形吸音に関する考察 | 昭和47年10月 | 日本音響学会 | 平泉, 高橋, 二村 |
| 22. | 室内の2点間のインパルスレスポンスの合成に関する考察 | 昭和48年 5 月 | 日本音響学会 | 高橋, 二村 |
| 23. | 室の物理測度に対する統計学的検討 | 昭和48年 5 月 | 日本音響学会 | 高橋, 二村 |
| 24. | 板振動吸音に関する考察 | 昭和48年 5 月 | 日本音響学会 | 平泉, 高橋, 二村 |
| 25. | 大ホールより階下中ホールへの音の伝搬とその対策 ― 仙台市民会館の改修案 ― | 昭和52年11月 | 日本騒音制御工学会 | 丸山, 斎藤, 江端, 香野, 二村 |
| 26. | 上下に重なった2ホール間の遮音に関する考察 ― 仙台市民会館の現状 ― | 昭和52年11月 | 日本騒音制御工学会 | 斎藤, 丸山, 江端, 香野, 二村 |
| 27. | 可変間隙吸音体の吸音力に関する考察 | 昭和61年 3 月 | 日本音響学会 | 斎藤, 鈴木, 香野 |
| 28. | 室内スポーツによる建屋内外の音響環境について ― 種目別室内騒音データの分析 ― | 昭和63年 9 月 | 日本騒音制御工学会 | 斎藤, 香野 |
| 29. | 有限要素法を用いた3次元音場のインパルス応答の推定 | 平成元年10月 | 日本音響学会 | 高根, 田中, 鈴木 |
| 30. | 有限要素法を用いた三次元空間のインパルス応答の推定 | 平成 3 年 3 月 | 日本音響学会 | 高根, 鈴木 |
| 31. | 境界要素法を用いた3次元小空間音場の解析 | 平成 3 年10月 | 日本音響学会 | 山田, 高根, 鈴木 |
| 32. | 閉領域内の音場模擬手法に関する基礎的検討 | 平成 6 年10月 | 日本音響学会 | 三上, 高根, 鈴木 |
| 33. | 室内音場解析のための壁面音響特性の評価法に関する数値的検討 | 平成 6 年10月 | 日本音響学会 | 高根, 鈴木 |
| 34. | 等価音響アドミタンスを用いて壁面音響特性を評価した場合の音場の解析精度について | 平成 7 年 3 月 | 日本音響学会 | 高根, 鈴木 |
| 35. | 等価音響アドミタンスを手掛かりとした壁面音響特性評価の指針に関する検討 | 平成 7 年 9 月 | 日本音響学会 | 高根, 鈴木 |

- | | | | | |
|-----|--|---------|--------|----------------|
| 36. | 能動制御を用いた初期反射音除去法に関する一考察 | 平成7年9月 | 日本音響学会 | 阿部, 高根, 鈴木, 浅野 |
| 37. | Kirchhoff の積分公式に基づく音場制御手法における音圧制御点の配置に関する一考察 | 平成8年3月 | 日本音響学会 | 高根, 鈴木 |
| 38. | 音場制御における制御周波数帯域と音源配置の関係 | 平成9年3月 | 日本音響学会 | 高橋, 高根, 鈴木, 浅野 |
| 39. | 室内音場の数値解析における吸音性壁面の境界条件に関する考察 | 平成9年9月 | 日本音響学会 | 櫻井, 高根, 鈴木 |
| 40. | 吸音性壁面内部の音の伝搬と考慮した閉空間音場の数値解析 | 平成10年3月 | 日本音響学会 | 櫻井, 高根, 鈴木 |

Ⅲ. 騒音・振動の評価

- | | | | | |
|-----|--|----------|--------|----------------|
| 1. | 高騒音下における音声伝達の一方式 | 昭和38年10月 | 日本音響学会 | 大島, 二村 |
| 2. | 街頭放送の規制基準設定に関する基礎的研究 ― 街頭騒音中の明瞭度について ― | 昭和42年5月 | 日本音響学会 | 香野, 羽生, 二村 |
| 3. | 断続騒音のうるささに関する基礎的研究 | 昭和43年4月 | 日本音響学会 | 香野, 松村, 二村, 秋保 |
| 4. | 変動騒音のうるささについて ― 交通騒音のモデル化による検討 ― | 昭和46年5月 | 日本音響学会 | 香野, 小山内, 二村 |
| 5. | 変動騒音のうるささについて ― 交通騒音のモデル化による検討(Ⅱ) ― | 昭和46年11月 | 日本音響学会 | 香野, 二村 |
| 6. | 変動騒音のうるささについて ― 列車騒音のモデル化による検討 ― | 昭和47年5月 | 日本音響学会 | 香野, 二村, 荒井 |
| 7. | 変動騒音のうるささについて (新幹線騒音の評価について) | 昭和47年10月 | 日本音響学会 | 香野, 二村 |
| 8. | 列車騒音の評価に関する2, 3の考察 | 昭和48年10月 | 日本音響学会 | 香野, 二村 |
| 9. | Noise Pollution Level に関する一考察 | 昭和49年10月 | 日本音響学会 | 熊谷, 香野, 二村 |
| 10. | 低周波成分の優勢な騒音の評価 | 昭和49年10月 | 日本音響学会 | 香野, 二村 |
| 11. | 道路交通騒音に対する住民反応 | 昭和50年10月 | 日本音響学会 | 香野, 熊谷, 二村 |
| 12. | 在来線騒音に対する住民反応 ― 評価尺度について ― | 昭和50年10月 | 日本音響学会 | 熊谷, 香野, 二村 |
| 13. | 道路交通騒音における L_{eq} と L_{50} の関係について | 昭和51年10月 | 日本音響学会 | |

- | | | | |
|---|----------|--------|----------------|
| 14. 変動騒音による明瞭度の低下 | 昭和51年10月 | 日本音響学会 | 植松, 二村 |
| 15. 住民反応から見た鉄道騒音と道路交通騒音の比較 | 昭和51年10月 | 日本音響学会 | 熊谷, 香野, 二村 |
| 16. 在来線鉄道騒音の評価について | 昭和51年10月 | 日本音響学会 | 香野, 熊谷, 二村 |
| 17. 音声聴取妨害の観点からの等価騒音レベル | 昭和52年4月 | 日本音響学会 | 植松, 二村 |
| 18. 生活環境と騒音暴露量—予備調査結果の考察— | 昭和52年10月 | 日本音響学会 | 香野, 加藤, 二村 |
| 19. 衝撃騒音の分析とモデル化について | 昭和53年5月 | 日本音響学会 | 熊谷, 二村 |
| 20. 衝撃音のラウドネスに関する考察 | 昭和53年5月 | 日本音響学会 | 小林, 二村 |
| 21. 生活環境と騒音暴露量 | 昭和53年10月 | 日本音響学会 | 香野, 二村 |
| 22. 生活環境と騒音暴露量—騒音暴露における自己発声音の寄与— | 昭和54年6月 | 日本音響学会 | 香野, 川村, 二村 |
| 23. 定常部を有する衝撃音のラウドネス | 昭和55年5月 | 日本音響学会 | 熊谷, 江端, 桜井, 二村 |
| 24. 個人の騒音暴露量と環境騒音の関連 | 昭和55年10月 | 日本音響学会 | 香野 |
| 25. 衝撃音のラウドネスに関する考察—定常部の有無の影響— | 昭和55年10月 | 日本音響学会 | 熊谷, 江端 |
| 26. 定常音と衝撃音からなる複合音のラウドネスについて | 昭和57年10月 | 日本音響学会 | 稲場, 熊谷 |
| 27. 騒音暴露量における自己発声音の寄与 | 昭和58年3月 | 日本音響学会 | 香野 |
| 28. 衝撃音と定常音および変動音からなる複合音のラウドネスについて | 昭和58年3月 | 日本音響学会 | 稲場, 熊谷 |
| 29. 衝撃音のラウドネスに及ぼす実験条件の効果について | 昭和59年3月 | 日本音響学会 | 熊谷, 高橋, 鈴木 |
| 30. 広帯域雑音と純音が複合した場合のラウドネス | 昭和59年10月 | 日本音響学会 | 佐藤, 鈴木, 香野 |
| 31. 純音と広帯域雑音が複合した音のノイズネスとラウドネス | 昭和60年3月 | 日本音響学会 | 佐藤, 鈴木, 香野 |
| 32. 騒音としての発声音に関する考察 | 昭和60年10月 | 日本音響学会 | 香野 |
| 33. 繰返し衝撃音のラウドネスについて—衝撃音に関する第2次ラウンドロビンテストの結果 その1— | 昭和61年3月 | 日本音響学会 | 鈴木, 小倉, 熊谷, 香野 |
| 34. 繰返し衝撃音のラウドネスについて—衝撃音に関する第2次ラウンドロビンテストの結果 その2— | 昭和61年3月 | 日本音響学会 | 小倉, 鈴木, 熊谷, 香野 |

- | | | | |
|--------------------------------------|----------|--------|----------------|
| 35. 現実の繰返し衝撃音のラウドネスとノイズネス評価に関する予備的検討 | 昭和62年3月 | 日本音響学会 | 小倉, 熊谷, 鈴木, 香野 |
| 36. 繰返し衝撃音のラウドネスに及ぼす周波数スペクトルの影響 | 昭和62年10月 | 日本音響学会 | 鈴木, 小倉, 熊谷, 香野 |
| 37. 近隣騒音問題発生の諸要因について | 昭和63年3月 | 日本音響学会 | 香野, 斎藤 |
| 38. 純音成分を含む現実騒音のラウドネスとノイズネス | 昭和63年3月 | 日本音響学会 | 鈴木, 香野 |
| 39. 衝撃成分を含む変動騒音のラウドネス | 昭和63年10月 | 日本音響学会 | 小倉, 香野, 鈴木 |
| 40. 騒音の音色が騒音評価に及ぼす影響について | 平成元年3月 | 日本音響学会 | 鈴木, 竹島, 香野 |
| 41. 繰返し衝撃音のラウドネスの時間積分モデルに関する考察 | 平成元年3月 | 日本音響学会 | 鈴木, 小倉 |
| 42. 衝撃音を含む騒音のラウドネス評価手法に関する考察 | 平成元年3月 | 日本音響学会 | 鈴木, 小倉 |
| 43. 騒音源による住民反応の差異について | 平成元年10月 | 日本音響学会 | 香野, 熊谷 |
| 44. 衝撃音成分を含む騒音のラウドネスの評価について | 平成2年9月 | 日本機械学会 | 鈴木, 小倉 |

Ⅳ. 騒音・振動の計測と評価

- | | | | |
|---|----------|-----------|----------------|
| 1. 曲りダクトの減音効果 | 昭和48年5月 | 日本音響学会 | 根来, 二村 |
| 2. 曲りダクトの減音効果について ― 吸音物のある場合 ― | 昭和48年10月 | 日本音響学会 | 根来, 二村 |
| 3. 壁面振動による放射音に関する考察 | 昭和51年12月 | 日本騒音制御工学会 | 斎藤, 丸山, 香野, 二村 |
| 4. 逆L形防音壁の騒音低減効果に関する考察 ― モデル実験による検討 | 昭和52年10月 | 日本音響学会 | 江端, 荒川, 二村 |
| 5. レールの継目で発生する鉄道騒音に関する一考察 | 昭和57年3月 | 日本音響学会 | 小沢, 熊谷 |
| 6. スノータイヤ, スパイクタイヤ装着車とノーマルタイヤ装着車のパワーレベルの差について | 昭和57年3月 | 日本音響学会 | 斎藤, 柄目, 鈴木, 熊谷 |
| 7. 衝撃音計測用騒音計の特定数回路の検討 | 昭和58年3月 | 日本音響学会 | 熊谷, 鈴木 |
| 8. 各種冬季用タイヤの走行騒音に関する考察 | 昭和58年3月 | 日本音響学会 | 斎藤, 熊谷, 香野 |

9. 自動車走行騒音パワーレベルに対する
冬季用タイヤの影響 昭和58年3月 日本音響学会 熊谷, 鈴木, 斎藤
10. 冬季用タイヤ装着車の走行騒音の周波
数スペクトルについて 昭和58年3月 日本音響学会 内田, 熊谷, 斎藤
11. 浄化槽の振動に起因するマンション室
内の低レベル騒音の対策 昭和58年9月 日本騒音制御工学会 斎藤, 鈴木
12. 等価騒音レベルを求める場合のサンプ
リング間隔について 昭和59年9月 日本騒音制御工学会 斎藤
13. 振動インテンシティ計測の誤差に関す
る一考察一振動インテンシティの計
測手法に関する研究 その1一 平成元年3月 日本音響学会 鈴木, 李, 香野
14. 振動インテンシティ計測の誤差に関す
る一考察一振動インテンシティの計
測手法に関する研究 その2一 平成元年3月 日本音響学会 鈴木, 李, 香野
15. 複数の付加音源を用いたダクトノイズ
の騒音消去実験 平成元年10月 日本音響学会 佐藤, 安倍, 城戸
16. 一次元の振動インテンシティの計測に
関する実験的考察一振動インテンシ
ティ計測手法の研究Ⅲ一 平成2年3月 日本音響学会 李, 鈴木
17. ダクト騒音の能動制御における音響帰
還の影響 平成2年9月 日本音響学会 佐藤, 安倍, 城戸
18. 一次元の振動インテンシティ計測にお
ける測定誤差に関する考察 平成2年9月 日本音響学会 李, 鈴木
19. 地下鉄振動の近接建屋への伝搬(その
1)一伝搬の予測一 平成2年10月 日本騒音制御工学会 斎藤, 小澤, 鈴木, 香野
20. 振動板に起因する騒音の3次元音場に
おける制御 平成3年3月 日本音響学会 佐藤, 安倍, 城戸
21. 一次元振動インテンシティ計測におけ
る近距離音場の寄与 平成3年3月 日本音響学会 李, 岩谷, 鈴木
22. 曲げ振動における一次元振動インテン
シティ計測に関する研究 平成3年7月 日本機械学会環境工 李, 鈴木
学シンポジウム
23. 地下鉄振動の近接建屋への伝搬(その
2)一コンクリート構造物中の振動
の減衰一 平成3年9月 日本騒音制御工学会 斎藤, 小澤, 香野
24. 入力信号間に相関のある多チャネルア
クティブコントロールに関する一考察 平成4年3月 日本音響学会 陳, 安倍

- | | | | | |
|-----|---|---------|-----------|----------------|
| 25. | 曲げ振動における一次元振動インテンシティ計測誤差の検討 | 平成4年3月 | 日本音響学会 | 李, 岩谷, 鈴木 |
| 26. | 3ch法による一次元振動インテンシティの計測手法の提案 | 平成4年10月 | 日本音響学会 | 岩谷, 鈴木 |
| 27. | 音場の多点制御における制御用スピーカ配置の影響 | 平成5年3月 | 日本音響学会 | 阿部, 浅野, 鈴木 |
| 28. | 一次元振動インテンシティ計測における近傍場の影響と適切な計測手法の選択について | 平成5年3月 | 日本音響学会 | 岩谷, 鈴木 |
| 29. | 一次元振動インテンシティにおける減衰波成分に関する一考察 | 平成5年10月 | 日本音響学会 | 岩谷, 西村, 鈴木 |
| 30. | 4チャンネル法による振動インテンシティ計測の近傍場を考慮した誤差解析 | 平成5年10月 | 日本音響学会 | 岩谷, 坂田, 鈴木 |
| 31. | 一次元振動インテンシティの能動制御のための加振方法に関する一考察 | 平成6年10月 | 日本音響学会 | 岩谷, 坂田, 鈴木 |
| 32. | 立体駐車場からの振動被害の実例について—衝撃的振動源による低周波音— | 平成7年9月 | 日本騒音制御工学会 | 斎藤 |
| 33. | 一次元振動インテンシティ制御と振幅の一点制御に関する一考察 | 平成9年3月 | 日本音響学会 | 岩谷, 坂田, 高橋, 鈴木 |
| 34. | 速度分布を考慮した自動車走行騒音のパワーレベルの推定 | 平成10年9月 | 日本騒音制御工学会 | 斎藤, 鈴木, 香野, 高木 |

V. 音声認識

- | | | | | |
|----|---|----------|--------|--------|
| 1. | 人間による話者識別 | 昭和41年5月 | 日本音響学会 | 青木, 二村 |
| 2. | 相関を使った騒音内音声信号のS/N改善に関する一試案 | 昭和41年5月 | 日本音響学会 | 松本, 二村 |
| 3. | 相関を使った騒音内音声信号のS/N改善に関する一試案—スペクトル情報の抽出について— | 昭和41年10月 | 日本音響学会 | 松本, 二村 |
| 4. | 相関を使った騒音内音声信号のS/N改善に関する一試案—スペクトル情報の抽出について(続)— | 昭和42年5月 | 日本音響学会 | 松本, 二村 |
| 5. | 母音の個人性に関する研究—異なった音韻間の個人性について— | 昭和43年11月 | 日本音響学会 | 松本, 二村 |

6. 母音の個人性に関する研究 ― 個人性 昭和43年11月 日本音響学会 松本, 遠藤, 二村
因子の次元性について ―
7. 母音の個人性に関する研究 ― 異なっ 昭和44年 5月 日本音響学会 松本, 遠藤, 二村
たピッチ間の個人性について ―
8. 人間による話者識別と物理量との関連 昭和44年10月 日本音響学会 松本, 二村
― 持続母音の場合 ―
9. 最大傾斜法を用いたホルマント周波数 昭和45年 5月 日本音響学会 松本, 二村
抽出のための AbS アルゴリズム
10. 中国語の四声の音響的特徴 1. ビッ 昭和45年 5月 日本音響学会 荘, 比企, 二村
チパタンと持続時間
11. ビッチパターンを用いた話者識別の一 昭和45年10月 日本音響学会 松本, 八嶋, 二村
方法
12. 定常母音の個人性聴空間における周波 昭和45年10月 日本音響学会 松本, 二村
数切断歪みの効果
13. 中国語の四声の音響的特徴 (二, 三音 昭和46年 5月 日本音響学会 荘, 二村, 比企
節語のビッチパターンと持続時間)
14. 定常母音の個人性に関する声帯音スベ 昭和46年 5月 日本音響学会 松本, 二村
クトルとホルマントの効果 ― 合成的
検討 ―
15. 母音連続音声の個人性に関する二, 三 昭和46年 5月 日本音響学会 松本, 二村, 本間
の考察 ― 分析的検討 ―
16. 中国語の四声の音響的および聴覚的な 昭和46年11月 日本音響学会 荘, 比企, 二村
特徴 (合成音による研究)
17. 中国語の連続音声の時間的構造の合成 昭和47年10月 日本音響学会 荘, 二村, 比企
法則
18. 発話内容によらない話者認識に関する 昭和48年10月 日本音響学会 松本, 松岡, 二村
二, 三の検討
19. 正準分析による Text を限定しない話 昭和49年 6月 日本音響学会 松本, 二村
者認識に関する二, 三の検討
20. 正準分析による Text を限定しない話 昭和49年10月 日本音響学会 松本, 二村
者認識 ― 音韻および継時変化の影
響 ―
21. 正準分析による Text を限定しない話 昭和50年 5月 日本音響学会 松本, 二村
者認識 ― 観測空間の分割に関する検
討 ―

- | | | | |
|---|------------|--------|----------------|
| 22. 断片的正準判別分析による Text を限定しない話者認識 | 昭和51年 5 月 | 日本音響学会 | 松本, 二村 |
| 23. 修正 LVQ2 を用いた音素認識 | 平成元年10月 | 日本音響学会 | 遠藤, 牧野, 城戸 |
| 24. 構文駆動型連続 DP 法による文節検出の高速化アルゴリズム | 平成元年10月 | 日本音響学会 | 田中, 伊藤, 牧野, 城戸 |
| 25. 構文駆動型連続 DP 法と Redundant Hash Addressing 法を融合した高速文節検出法 | 平成 3 年 3 月 | 日本音響学会 | 田中, 伊藤, 牧野, 城戸 |
| 26. VQ コードの遷移情報を用いた音素の認識 | 平成 3 年 3 月 | 日本音響学会 | 鈴木, 牧野 |
| 27. LVQ 法と音素接続情報を用いた音素認識 | 平成 3 年 3 月 | 日本音響学会 | 遠藤, 牧野, 城戸 |
| 28. 出現確率を考慮した場合の音素認識率と単語認識率の関係 | 平成 3 年10月 | 日本音響学会 | 大槻, 伊藤, 牧野, 城戸 |
| 29. 種々のタスクにおける音素認識率と単語認識率の関係 | 平成 4 年 3 月 | 日本音響学会 | 大槻, 伊藤, 牧野, 城戸 |
| 30. 固有値展開を用いた連続分布型 HMM の共分散行列の推定に関する検討 | 平成 4 年 3 月 | 日本音響学会 | 鈴木, 牧野 |
| 31. 遷移情報を用いた単語認識における単語認識率の評価式の高精度化 | 平成 4 年10月 | 日本音響学会 | 大槻, 牧野, 伊藤 |
| 32. 有限状態オートマトンを用いた文認識系の能力評価法 | 平成 5 年 3 月 | 日本音響学会 | 大槻, 牧野, 伊藤 |
| 33. 可変長パターンと識別学習を用いた音素認識 | 平成 5 年10月 | 日本音響学会 | 沖本, 牧野 |
| 34. 音声認識における発声速度正規化の効果 | 平成 6 年 3 月 | 日本音響学会 | 大坂, 牧野 |
| 35. 可変長パターンと識別学習を用いた連続音声の音素の認識 | 平成 6 年10月 | 日本音響学会 | 沖本, 牧野 |
| 36. ケプストラムベクトルにおける個人性の分析 | 平成 7 年 3 月 | 日本音響学会 | 大坂, 牧野 |
| 37. 音素の持続時間情報と接続情報を用いたセグメンテーション | 平成 7 年 3 月 | 日本音響学会 | 沖本, 牧野 |
| 38. 予備認識結果に基づく持続時間予測の音素認識における効果 | 平成 7 年 9 月 | 日本音響学会 | 大坂, 牧野 |

- | | | | |
|--|--------|--------|-----------|
| 39. 確率尺度による DP マッチングを用いた音素のセグメンテーション | 平成7年9月 | 日本音響学会 | 沖本, 牧野 |
| 40. 短時間振幅スペクトル推定を用いた2チャンネル音声強調法における振幅スペクトル推定について | 平成7年9月 | 日本音響学会 | 金, 鈴木, 浅野 |

VI. 電気音響・音楽音響

- | | | | |
|--|----------|--------|---|
| 1. 東北電力ホールの音響装置 | 昭和35年10月 | 日本音響学会 | 二村, 城戸, 柳沢, 菅井, 石沢, 松浪, 高木, 児島, 小野里, 河地 |
| 2. 残響付加装置の動作について | 昭和35年10月 | 日本音響学会 | 城戸, 二村 |
| 3. 楽器音の周波数変動の統計 | 昭和41年5月 | 日本音響学会 | 津村, 二村, 横山 |
| 4. 楽器音の自然性について (因子分析的
研究) | 昭和43年11月 | 日本音響学会 | 駒村, 津村, 二村 |
| 5. 現用録音再生系のダイナミックレンジ
の改善に関する聴覚的検討 | 昭和44年5月 | 日本音響学会 | 荘, 瀬賀, 二村 |
| 6. 包絡線利得制御法による録音再生系の
ダイナミックレンジの改善に関する
検討 | 昭和44年5月 | 日本音響学会 | 荘, 瀬賀, 二村 |
| 7. クラリネット管のインピーダンスの数
値解析 | 昭和44年10月 | 日本音響学会 | 広根, 二村 |
| 8. クラリネットの自励振動の解析 | 昭和44年10月 | 日本音響学会 | 広根, 二村 |
| 9. クラリネットの自励振動に関する考察 | 昭和46年5月 | 日本音響学会 | 広根, 二村 |
| 10. クラリネットの過渡振動の解析 | 昭和46年11月 | 日本音響学会 | 広根, 二村 |
| 11. クラリネットの定常振動の解析 | 昭和46年11月 | 日本音響学会 | 広根, 二村 |
| 12. クラリネットのリード振動波形の観測 | 昭和46年11月 | 日本音響学会 | 福島, 二村 |
| 13. クラリネットのアンプシュアの観察及
び音質への影響に関する一考察 | 昭和47年5月 | 日本音響学会 | 福島, 大島, 二村 |
| 14. クラリネットの励振周波数の計算 | 昭和48年5月 | 日本音響学会 | 広根, 二村 |
| 15. 小型ヘッドホンのびりつき異常音の
分析 | 昭和60年3月 | 日本音響学会 | 関, 鈴木, 青木 |
| 16. 小型ヘッドホンのびりつき音の自動検
出について | 昭和61年3月 | 日本音響学会 | 関, 鈴木, 青木 |

- | | | | | |
|-----|----------------------------------|----------|----------------|--------------------|
| 17. | マスキングノイズを用いた模擬離聴耳のラウドネス関数の特性について | 昭和62年10月 | 日本音響学会 | 小澤, 香野, 鈴木, 千葉, 相馬 |
| 18. | 仮想球モデルに基づく聴覚ディスプレイの開発 | 平成8年6月 | 日本バーチャルリアリティ学会 | 宮島, 高根, 山田, 新井, 鈴木 |
| 19. | 仮想球モデルに基づく聴覚ディスプレイの理論的解析 | 平成10年6月 | 日本バーチャルリアリティ学会 | 高根, 鈴木, 宮島 |
| 20. | 仮想球モデルに基づく新しい聴覚ディスプレイの提案 | 平成10年9月 | 日本音響学会 | 高根, 鈴木, 宮島 |

VII. デジタル補聴器

- | | | | | |
|-----|---|---------|---------|----------------------------|
| 1. | マスキングノイズを用いた模擬離聴耳のラウドネス関数と時間分解能について | 平成元年10月 | 日本音響学会 | 林, 浅野, 鈴木, 佐竹, 小林, 高坂 |
| 2. | 入力信号のブロック内平均スペクトルに追従する補聴システムについて | 平成元年10月 | 日本音響学会 | 浅野, 林, 鈴木 |
| 3. | 入力信号のスペクトルに追従する実時間処理補聴システムについて | 平成2年3月 | 日本音響学会 | 林, 浅野, 鈴木, 佐竹, 小林, 高坂 |
| 4. | ラウドネス写像型デジタル補聴器の試作(その1) | 平成2年11月 | 日本聴覚医学会 | 浅野, 鈴木, 欠畑, 佐竹, 大山, 小林, 高坂 |
| 5. | ラウドネス写像型デジタル補聴器の臨床応用(第一報) | 平成2年11月 | 日本聴覚医学会 | 大山, 欠畑, 佐竹, 小林, 高坂, 浅野, 鈴木 |
| 6. | Adaptive feedback cancellation for hearing aids with signal decorrelation | 平成3年3月 | 日本音響学会 | Joson, 浅野, 鈴木 |
| 7. | 多次元尺度構成法による補聴器評価の試み | 平成3年10月 | 日本音響学会 | 小峯, 浅野, 鈴木 |
| 8. | 音素弁別素性ごとの情報伝達率を用いたデジタル補聴システム CLAUDHA の評価 | 平成4年8月 | 日本聴覚医学会 | 鈴木, 浅野, 欠畑, 大山, 小林, 高坂 |
| 9. | デジタル補聴器のためのラウドネス補償関数の測定法に関する一検討 | 平成4年10月 | 日本音響学会 | 伊勢, 浅野, 鈴木, 欠畑, 大山, 小林, 高坂 |
| 10. | 弁別素性ごとの情報伝達率を用いた音色聴取能力の評価に関する一考察 | 平成4年10月 | 日本音響学会 | 佐藤, 浅野, 鈴木 |
| 11. | 音素弁別素性を用いた難聴者の聴覚特性評価に関する一考察 | 平成5年3月 | 日本音響学会 | 佐藤, 浅野, 鈴木, 欠畑, 大山, 小林, 高坂 |
| 12. | カテゴリー法を用いたラウドネス補償関数の測定に関する一考察 | 平成5年3月 | 日本音響学会 | 伊勢, 浅野, 鈴木, 欠畑, 大山, 小林, 高坂 |

13. 適応ノッチフィルタを用いたハウリング抑制手法に関する一考察 平成5年10月 日本音響学会 Joson, 浅野, 鈴木
14. ラウドネス補償型補聴器 CLAUDHA の実用化に関する検討 平成6年3月 日本音響学会 黄, 浅野, 鈴木, 山口, 高坂
15. 感音系難聴者における広帯域音のラウドネス知覚に関する一考察 平成7年3月 日本音響学会 小泉, 小澤, 鈴木
16. 電話受聴におけるラウドネス補償型補聴方式の効果について 平成7年9月 日本音響学会 新井, 小澤, 鈴木
17. ラウドネス補償型デジタル補聴器 CLAUDHA の第4次試作について 平成7年9月 日本聴覚医学会 鈴木, 浅野, 大橋, 高坂
18. 単語の親密度と音韻バランスを考慮した単語リストに関する一考察 平成8年9月 日本音響学会 坂本, 小澤, 鈴木, 天野, 近藤
19. ラウドネス補償型デジタル補聴器 CLAUDHA の臨床応用—その補聴概念とフィッティング法の現況について— 平成8年10月 日本聴覚医学会 佐々木, 日高, 上田, 平野, 川瀬, 高坂, 小澤, 鈴木, 河本
20. CLAUDHA 型ラウドネス補償型デジタル補聴器の臨床的評価について 平成8年10月 日本聴覚医学会 日高, 川瀬, 高橋, 平野, 上田, 佐々木, 高坂, 小澤, 鈴木, 河本
21. 単語の親密度が了解度に及ぼす影響 平成9年3月 日本音響学会 坂本, 小澤, 鈴木, 天野, 近藤
22. 難聴耳の音圧弁別閾と補聴処理の影響について 平成9年10月 日本聴覚医学会 日高, 川瀬, 鈴木, 小澤, 佐竹, 田畑, 佐々木, 高坂
23. 新密度を統制した単語了解度試験における音表示法の影響 平成10年9月 日本音響学会 山口, 鈴木, 天野, 近藤, 小澤

VII. 音響信号処理

1. 伝達関数の逆特性の最小二乗推定における帯域制限の効果 昭和60年10月 日本音響学会 川浦, 鈴木, 相馬
2. 音像制御における頭部伝達関数の簡略化の影響 昭和61年10月 日本音響学会 浅野, 川浦, 鈴木
3. A proposed CAD system for architectural acoustics 昭和61年10月 日本音響学会 Joson, 鈴木
4. ARMA モデルによる頭部伝達関数の模擬方法について 昭和62年10月 日本音響学会 鈴木, 浅野, 香野
5. 簡単な耳介モデルと有限要素法を用いた頭部伝達関数の推定 平成元年3月 日本音響学会 鈴木, 塩谷, 田中, 浅野, 香野

- | | | | |
|---|---------|--------|--------------------|
| 6. 波動伝搬モデルを用いた地中円筒柱の形状推定に関する検討 | 平成元年10月 | 日本音響学会 | 金井, 金子, 安倍, 牧野, 城戸 |
| 7. 差分解析を用いた地中杭の形状推定について | 平成2年9月 | 日本機械学会 | 金子, 金井, 安倍, 牧野, 城戸 |
| 8. 多数センサによる複数音源波形の高精度推定法 | 平成2年9月 | 日本音響学会 | 藤井, 安倍, 城戸 |
| 9. 差分解析を用いた地中杭の形状推定法の高速化に関する検討 | 平成2年9月 | 日本音響学会 | 金子, 牧野, 安倍, 城戸 |
| 10. 自動二輪車用ヘルメットの遮音特性の測定—時間引き伸ばしパルス(TSP)によるデジタル信号処理手法— | 平成3年10月 | 日本音響学会 | 播摩, 阿部 |
| 11. 無相関化を用いた適応ハウリング抑制方式の評価 | 平成3年10月 | 日本音響学会 | Joson, 浅野, 鈴木 |
| 12. 弾性構造体中の損傷位置の推定 | 平成3年10月 | 日本音響学会 | 安倍, 藤井 |
| 13. 多数センサによる特定音源波形の推定法—目的音源存在下でのフィルタ係数の学習— | 平成4年3月 | 日本音響学会 | 藤井, 安倍 |
| 14. 振動解析による地中杭の形状推定法における波形の前処理の検討 | 平成4年10月 | 日本音響学会 | 金子, 安倍, 城戸 |
| 15. 周波数圧縮を用いた無相関化による適応ハウリング抑制におけるシステムパラメータの最適化 | 平成4年10月 | 日本音響学会 | Joson, 浅野, 鈴木 |
| 16. 頭部の移動を考慮した頭部伝達関数模擬手法について | 平成4年10月 | 日本音響学会 | 阿部, 浅野, 鈴木 |
| 17. 複数音源からの騒音の能動制御における参照信号間の相関除去の効果 | 平成4年10月 | 日本音響学会 | 安倍, 陳 |
| 18. RLS アルゴリズムを用いた適応マイクローホンアレイの適応速度について | 平成4年10月 | 日本音響学会 | 浅野 |
| 19. 微係数拘束条件を用いた音場制御手法について | 平成5年3月 | 日本音響学会 | 浅野, 鈴木 |
| 20. TSP を用いて設計長より長いインパルス応答を計測する場合の計測誤差について | 平成5年3月 | 日本音響学会 | 金, 浅野, 鈴木 |
| 21. 背景雑音存在下での RLS アルゴリズムを用いた適応マイクロホンアレイの収束特性について | 平成5年3月 | 日本音響学会 | 浅野 |

- | | | | | |
|-----|---|---------|--------|---------------|
| 22. | 振動解析による地中杭の形状推定 | 平成5年3月 | 日本音響学会 | 金子, 安倍, 城戸 |
| 23. | Filtered-X LMS アルゴリズムの誤動作と Reference 生成伝達関数との関係に関する一検討 | 平成5年10月 | 日本音響学会 | 斉藤, 秋保, 滑川 |
| 24. | 頭部伝達関数の多点制御における音源数と模擬領域の関係について | 平成5年10月 | 日本音響学会 | 阿部, 浅野, 鈴木 |
| 25. | 周波数領域における ANC システムの誤動作 | 平成5年10月 | 日本音響学会 | 安倍, 陳 |
| 26. | Filtered-X LMS アルゴリズムの誤動作への対処法について | 平成6年3月 | 日本音響学会 | 斉藤 |
| 27. | FIR ノッチフィルタを用いたハウリング抑制手法に関する一考察 | 平成6年3月 | 日本音響学会 | Joson, 浅野, 鈴木 |
| 28. | Walsh 変換による前処理を用いた振動解析による地中杭の形状推定 | 平成6年3月 | 日本音響学会 | 金子, 安倍, 城戸 |
| 29. | 周波数領域での解析に基づく ANC システムの収束速度改善法 — Inversed-c アルゴリズムの導出 — | 平成6年10月 | 日本音響学会 | 陳, 安倍 |
| 30. | ANC システムにおける “Secondary Path” のオンライン同定法 — 特別な同定用ノイズを用いない場合に関する一検討 — | 平成6年10月 | 日本音響学会 | 斉藤, 伊勢, 秋保 |
| 31. | 短時間スペクトル振幅推定を用いた音声強調手法に関する一考察 | 平成6年10月 | 日本音響学会 | 金, 西村, 浅野, 鈴木 |
| 32. | 準直線位相ノッチフィルタを用いたハウリング抑圧手法 | 平成6年10月 | 日本音響学会 | ホソン, 浅野, 鈴木 |
| 33. | 振動解析による地中杭の形状推定法の現場への適用 | 平成6年10月 | 日本音響学会 | 金子, 安倍, 城戸 |
| 34. | 音源配置が多点制御を用いた頭部伝達関数の精度に及ぼす影響 | 平成7年3月 | 日本音響学会 | 阿部, 金, 浅野, 鈴木 |
| 35. | 2つのマイクロホンを用いた短時間振幅スペクトル推定による音声強調手法に関する検討 | 平成7年3月 | 日本音響学会 | 金, 浅野, 鈴木 |
| 36. | 二次音源の数と制御点の数が異なる場合の ANC システムの収束特性 | 平成7年3月 | 日本音響学会 | 陳, 安倍 |
| 37. | Secondary path のオンライン同定を併用した ANC システムに関する一検討 | 平成7年3月 | 日本音響学会 | 斉藤, 伊勢, 秋保 |

38. 音のアクティブ制御における制御音源配置の最適化 平成7年3月 日本音響学会 浅野, 鈴木
39. 音声強調を目的とした非直交ウェーブレットによる信号解析 平成7年3月 日本音響学会 西村, 浅野, 鈴木
40. Secondary path のオンライン同定における消音性能の非劣化条件 平成7年9月 日本音響学会 斉藤, 鈴木, 伊勢, 秋保
41. アクティブ音場制御における制御音源配置の最適化 平成7年9月 日本音響学会 浅野, 鈴木
42. DSP を利用した適応アルゴリズムによる音源方向の推定 平成8年9月 日本騒音制御工学会 武藤, 島田, 柴山, 鈴木
43. Delayed-x LMS アルゴリズムの適用条件に関する検討 平成8年9月 日本音響学会 陳, 牧野, 斉藤, 安倍
44. 空間サンプリング定理を考慮した音場制御における音源配置 平成8年9月 日本音響学会 浅野, 高橋, 高根, 鈴木
45. ANC システムにおける未知伝達系の同定可能条件 平成8年9月 日本音響学会 斉藤, 伊勢, 鈴木
46. モデリングエラーに対してロバストな ANC システムに関する検討 平成9年3月 日本音響学会 斉藤, 鈴木
47. Delayed-x LMS アルゴリズムの収束速度に関する検討 平成9年3月 日本音響学会 陳, 牧野, 斉藤, 安倍
48. 学習同定法のステップゲインと雑音の関係について 平成9年9月 日本音響学会 武藤, 柴山, 島田, 鈴木
49. 重みつき最小二乗法を用いた両耳マイククロホンアレーの提案 平成10年3月 日本音響学会 西村, 鈴木, 浅野
50. 学習同定法のステップゲインと残差信号について 平成10年3月 日本音響学会 武藤, 柴山, 島田, 鈴木
51. ファジィ学習同定法のステップゲイン推定に関する考察 平成10年9月 日本音響学会 武藤, 柴山, 島田, 陳, 鈴木

